

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-6

<第25週>

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている／その他最新動向



注目すべき感染症
P.7-10

<手足口病>

第25週の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去10年間と比較すると2000年に次いで多い数となっている



病原体情報
P.11-15

手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2010年／ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2010年／インフルエンザウイルス 2009/10シーズン



速報

<今週は該当記事はありません>



海外感染症情報
P.16-18

コンゴ共和国における急性出血熱疑い例／パンデミックインフルエンザ(H1N1)2009／鳥インフルエンザインドネシアにおける状況



感染症の話
P.19

<今週はお休みです>



読者のコーナー
<今週は該当記事はありません>



グラフ総覧(25週)
P.20-25



25週のデータ
P.26-38



発生動向総覧

<第25週コメント> 6月30日集計分

◆全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核336例

3類感染症

細菌性赤痢3例

菌種: *S. flexneri* (B群) 1例__感染地域: インド

菌種: *S. sonnei* (D群) 2例__感染地域: インド2例

腸管出血性大腸菌感染症77例(有症者53例、うちHUS なし)

感染地域: 国内77例

国内の多い感染地域: 兵庫県6例、埼玉県5例、東京都5例、大阪府5例、宮城県4例、静岡県4例、愛知県4例、三重県4例、石川県3例、鹿児島県3例、岩手県2例、岐阜県2例、徳島県2例、熊本県2例、大分県2例

年齢群: 0歳(1例)、1歳(7例)、2歳(1例)、3歳(3例)、4歳(4例)、5歳(3例)、6歳(3例)、7歳(2例)、8歳(3例)、9歳(1例)、10代(9例)、20代(10例)、30代(6例)、40代(6例)、50代(5例)、60代(5例)、70代(6例)、80代(2例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(25例)、O26 VT1(16例)、O157 VT2(13例)、O157 VT1(3例)、O157 VT不明(3例)、O103 VT1(2例)、O103 VT不明(1例)、O111 VT1(1例)、O115 VT1(1例)、O121 VT2(1例)、O124 VT2(1例)、O145 VT1(1例)、O165 VT1・VT2(1例)、O165 VT2(1例)、その他・不明(7例)

累積報告数: 1,026例(有症者616例、うちHUS 19例、死亡1例)

4類感染症

E型肝炎1例

感染地域: 北海道__感染源: 不明

A型肝炎7例

感染地域: 福岡県2例、富山県1例、大阪府1例、兵庫県1例、広島県1例、愛媛県1例

累積報告数: 254例〔劇症肝炎7例__年齢群: 40代(1例)、50代(3例)、60代(3例、うち死亡1例)〕

＊ 第22～25週の当該週の報告数は、6～7例で推移している。第10～25週の累積報告数は222例(劇症肝炎6例、うち死亡1例)となり、都道府県別では、福岡県28例、東京都25例、広島県25例、兵庫県17例、埼玉県13例、神奈川県13例、大阪府10例の順に多い。

つつが虫病4例 感染地域: 青森県2例、秋田県1例、福島県1例
デング熱4例 感染地域: インドネシア3例、タイ/インド/スリランカ1例
日本紅斑熱4例 感染地域: 鹿児島県2例、山口県1例、熊本県1例
マラリア4例 三日熱2例__感染地域: インド1例、ウガンダ1例
 熱帯熱2例__感染地域: ウガンダ1例、ベナン1例
レジオネラ症10例 (肺炎型10例)
 感染地域: 群馬県2例、岐阜県2例、神奈川県1例、静岡県1例(温泉)、大阪府1例、兵庫県1例、鹿児島県1例(温泉)、国内(都道府県不明)1例
 年齢群: 30代(1例)、40代(2例)、50代(2例)、60代(3例)、80代(2例)

5類感染症

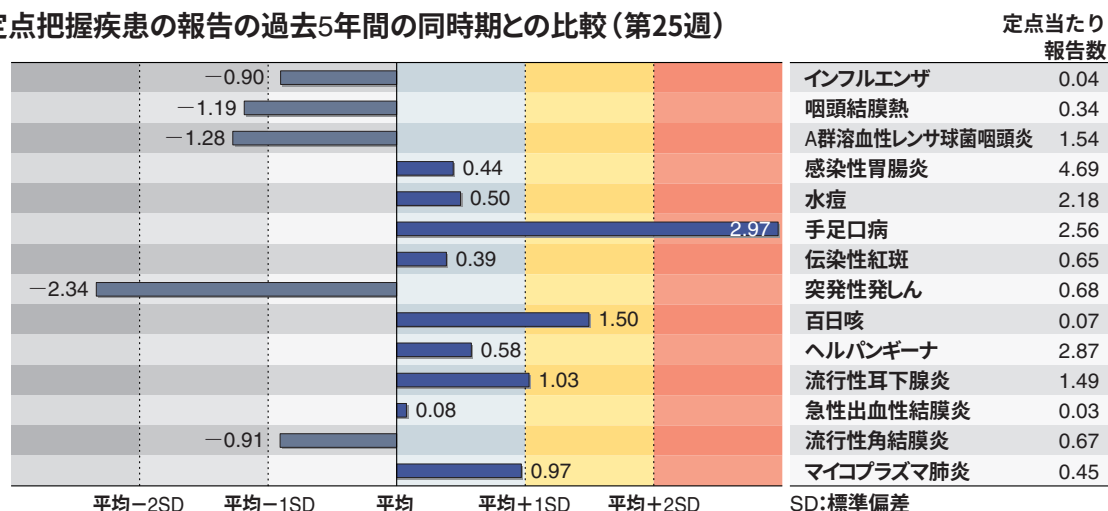
アメーバ赤痢8例 (腸管アメーバ症6例、腸管外アメーバ症2例)
 感染地域: 東京都2例、千葉県1例、神奈川県1例、大阪府1例、国内(都道府県不明)3例
 感染経路: 性的接触3例(異性間2例、同性間1例)、その他5例
ウイルス性肝炎3例 B型3例__感染経路: 性的接触3例(異性間3例)
急性脳炎4例 アデノウイルス1例__年齢群: 2歳
 病原体不明3例__年齢群: 1歳(1例)、9歳(1例)、70代(1例)
クロイツフェルト・ヤコブ病2例
 孤発性プリオン病古典型1例
 遺伝性プリオン病ゲルストマン・ストロイスラー・シャインカー病1例
劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例
 年齢群: 60代(1例)、70代(1例、死亡)
後天性免疫不全症候群11例 (AIDS 1例、無症候9例、その他1例)
 感染地域: 国内10例、国内・国外不明1例
 感染経路: 性的接触9例(異性間4例、同性間5例)、不明2例
ジアルジア症1例 感染地域: カンボジア
梅毒7例 (早期顕症II期3例、無症候4例)
バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例
 遺伝子型: VanC__菌検出検体: 尿
風しん1例 (検査診断例)
 感染地域: 愛知県
 年齢群: 20～24歳
麻しん10例 [麻しん(検査診断例4例、臨床診断例3例)、修飾麻しん(検査診断例3例)]
 感染地域: 国内10例
 国内の感染地域: 神奈川県4例、埼玉県1例、千葉県1例、山梨県1例、長崎県1例、国内(都道府県不明)2例
 年齢群: 0歳(2例)、1歳(1例)、5～9歳(1例)、25～29歳(1例)、30～34歳(3例)、35～39歳(1例)、40代(1例)
 累積報告数: 263例 [麻しん(検査診断例99例、臨床診断例85例)、修飾麻しん(検査診断例79例)]

(補)他に2010年第24週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢1例(感染地域: インド)、E型肝炎2例〔感染地域(感染源): 北海道2例(生レバー1例、豚ホルモン/羊肉1例)〕、オウム病1例〔感染地域: 国内(都道府県不明)―感染源: 不明〕、急性脳炎1例〔病原体不明(20代)〕、クリプトスポリジウム症1例(感染地域: 長崎県)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例(遺伝子型: *VanC* 2例―菌検出検体: 血液1例、胆汁1例)、風しん2例〔検査診断例2例、感染地域: 長崎県2例、年齢群: 10～14歳(1例)、25～29歳(1例)〕などの報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第25週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では山口県(0.40)、沖縄県(0.29)、岐阜県(0.28)、島根県(0.16)、三重県(0.13)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は173例と増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約75%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では広島県(1.21)、佐賀県(0.78)、宮城県(0.68)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では石川県(3.93)、山形県(3.43)、長野県(3.15)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第21週以降減少が続いている。都道府県別では宮崎県(8.3)、福井県(8.1)、大分県(7.2)が多い。

水痘の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では山形県(4.27)、宮崎県(3.94)、滋賀県(3.25)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では大分県(9.7)、山口県(9.1)、高知県(8.8)、福井県(8.0)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では秋田県(1.86)、千葉県(1.64)、長崎県(1.64)、三重県(1.60)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では東京都(0.26)、栃木県(0.17)、山梨県(0.17)、千葉県(0.16)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている。都道府県別では徳島県(7.9)、三重県(5.6)、宮崎県(5.5)、大分県(5.3)が多い。

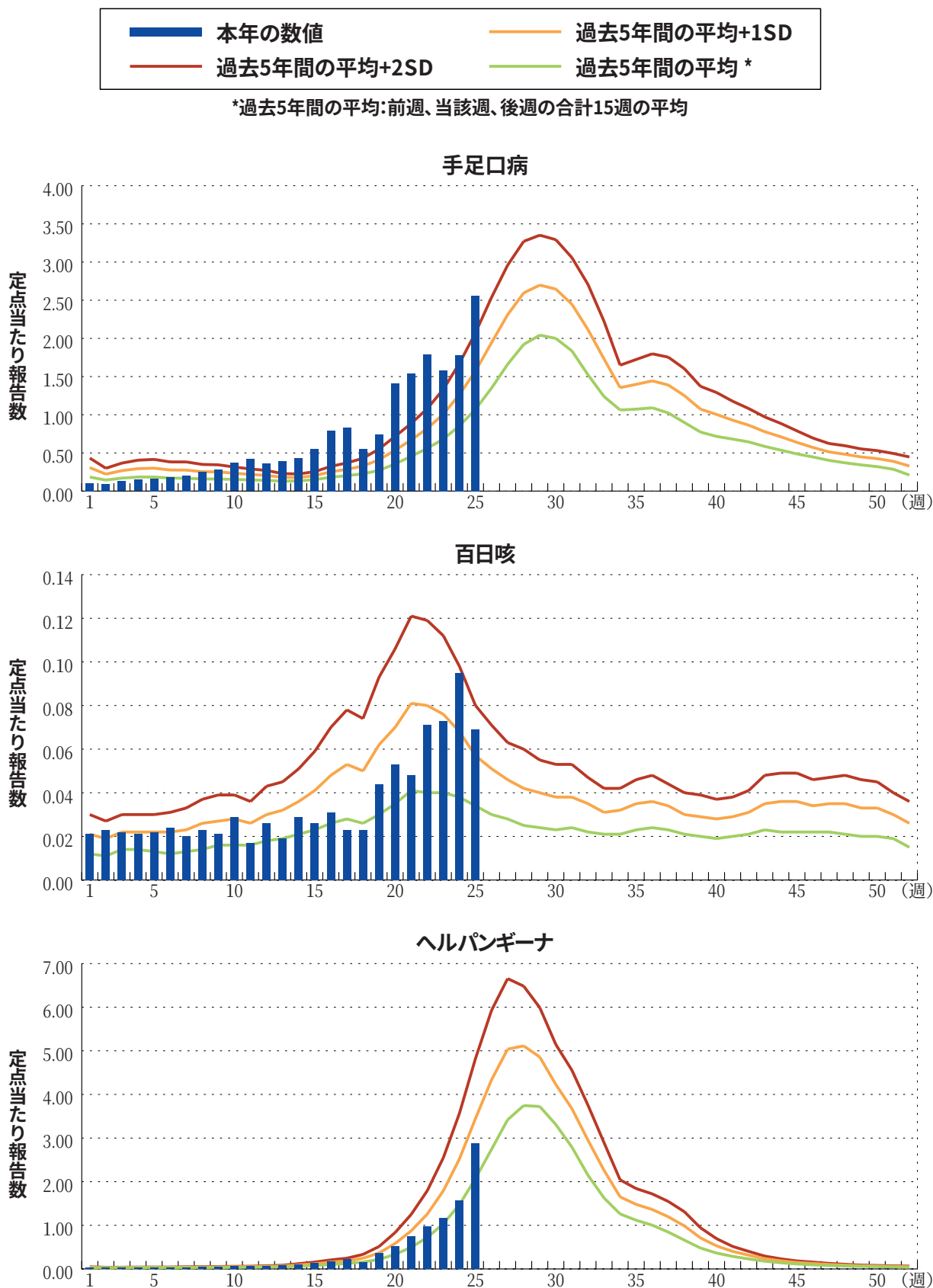
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では福島県(3.50)、和歌山県(3.13)、石川県(2.79)、宮崎県(2.69)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では青森県(2.33)、埼玉県(2.33)、沖縄県(1.86)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2010年第25週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

◆手足口病

手足口病(hand, foot, and mouth disease: HFMD)は、口腔粘膜および手や足などに現れる水疱性の発疹を主症状とした急性ウイルス性感染症であり、乳幼児を中心に主に夏季に流行する疾患である。病原ウイルスは主にコクサッキーウイルスA16(CA16)、エンテロウイルス71(EV71)であり、その他コクサッキーウイルスA6、A9、A10などのエンテロウイルスによって発症する。臨床的特徴であるが、感染から3～5日の潜伏期間の後に、口腔粘膜、手掌、足底や足背などの四肢末端に2～3mmの水疱性発疹が出現する。発熱は約3分の1に認められるが軽度であり、高熱が続くことは通常はない。本症は基本的には数日間のうちに治癒する予後良好の疾患である。しかしながら、まれではあるが髄膜炎、小脳失調症、脳炎などの中枢神経系の合併症などのほか、心筋炎、神経原生肺水腫、急性弛緩性麻痺などの多彩な臨床症状を呈することがある。特にEV71に感染した場合は、中枢神経系の合併症を引き起こす割合が高いことが明らかとなってきたため、同ウイルスが流行している期間中は、手足口病発症児の経過を注意深く観察し、合併症に対する警戒を行う必要がある。なお、急性脳炎を合併した場合には、診断した医師は5類感染症全数届出疾患として報告が必要である。

感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染である。乳幼児の集団生活施設である保育施設や幼稚園などでは、日常的に園児同士の濃厚な接触が生じやすく、また大半は衛生観念が未発達な年齢層の者が生活している。従って施設内で手足口病の患者が発生した場合は集団感染が生じやすく、その上病原ウイルスに対する感染が未経験である者の割合が高いことから、感染者の多くが発病し、本疾患の集団発生が多くの施設で観察されているものと推察される。

手足口病の感染予防は手洗いの励行と排泄物の適正な処理が基本となる。本疾患は主要症状が回復した後も比較的長期間にわたって児の便などからウイルスが排泄されることがあるが、罹患者の大半は軽症例であることを踏まえ、回復した児に対して長期間の欠席を求めることは現実的ではない。

感染症発生動向調査では、全国約3,000カ所の小児科定点からの報告に基づいて手足口病をはじめとする各種小児科疾患の発生動向を分析している。2010年第25週の手足口病の定点当たり報告数は2.56(報告数7,743)と2週連続で増加し、過去10年間の同時期と比較すると2000年に次いで多い数となっている(図1)。都道府県別では大分県(9.67)、山口県(9.12)、高知県(8.77)、福井県(8.00)、宮崎県(5.39)、愛媛県(5.24)、滋賀県(4.97)の順となっている。秋田県、茨城県、鳥取県、宮崎県、沖縄県を除く42都道府県で前週よりも増加がみられており、特に福井県、大分県、高知県、滋賀県で増加が目立っている(図2)。

図1. 手足口病の年別・週別発生状況(2000～2010年第25週)

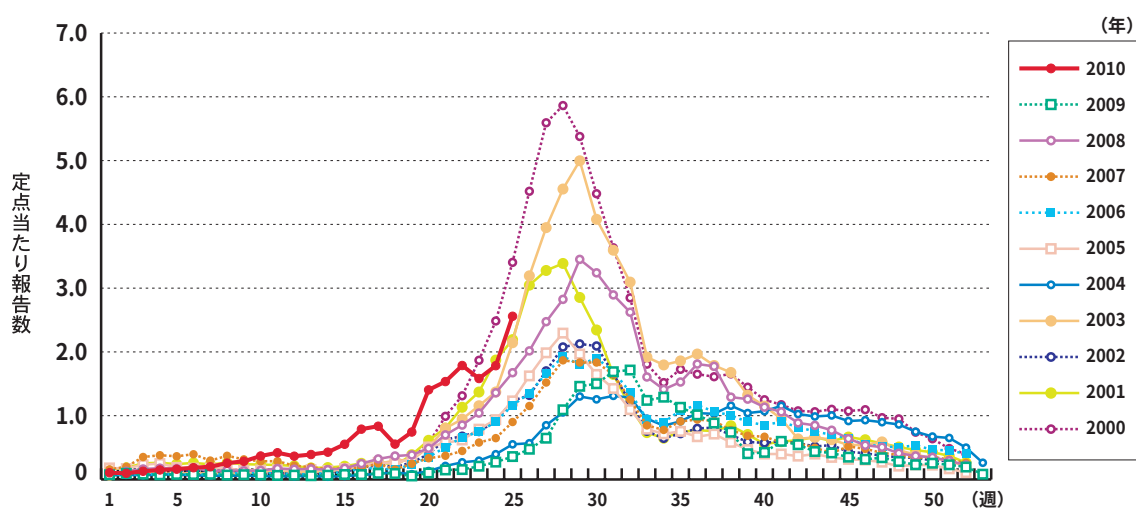
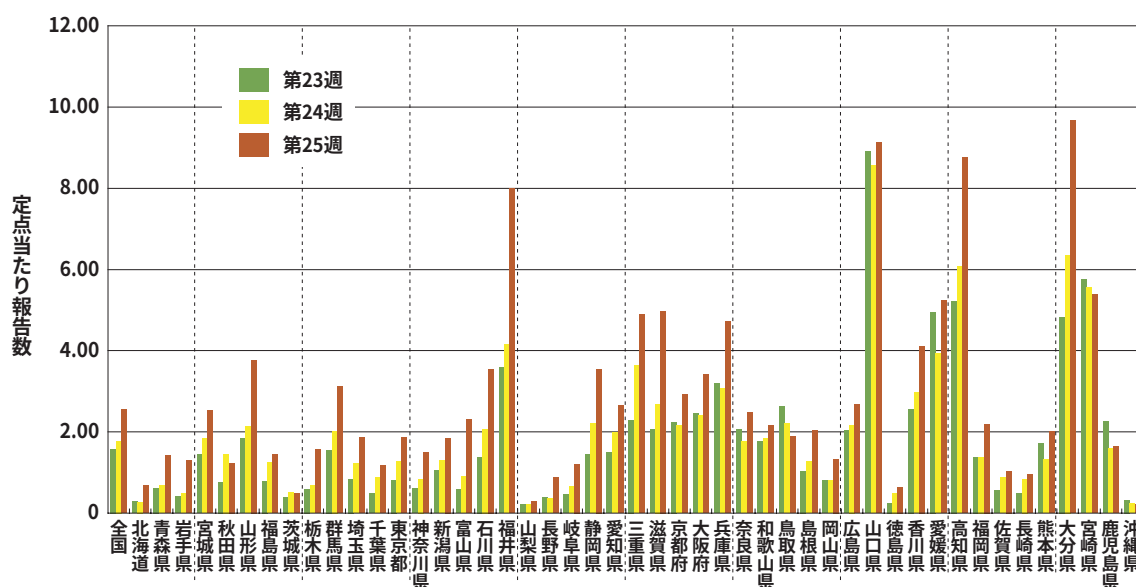


図2. 手足口病の都道府県別定点当たり報告数の推移(2010年第23～25週)



2010年第1～25週までの定点当たり累積報告数は17.70(累積報告数53,588)であり、年齢群別では2～3歳39.0%(20,873)、0～1歳28.4%(15,220)、4～5歳21.5%(11,505)の順となっており、発生報告の中心が5歳以下の乳幼児であることは例年と同様である(図3)。

第1～25週までの25週間の手足口病由来ウイルス分離・検出報告数は182件であり、EV71が72.5%(132件)と最多を占め、2004年以降では最も高い割合となっている(図4)。

図3. 手足口病の年別・年齢別割合(2000～2010年第25週)

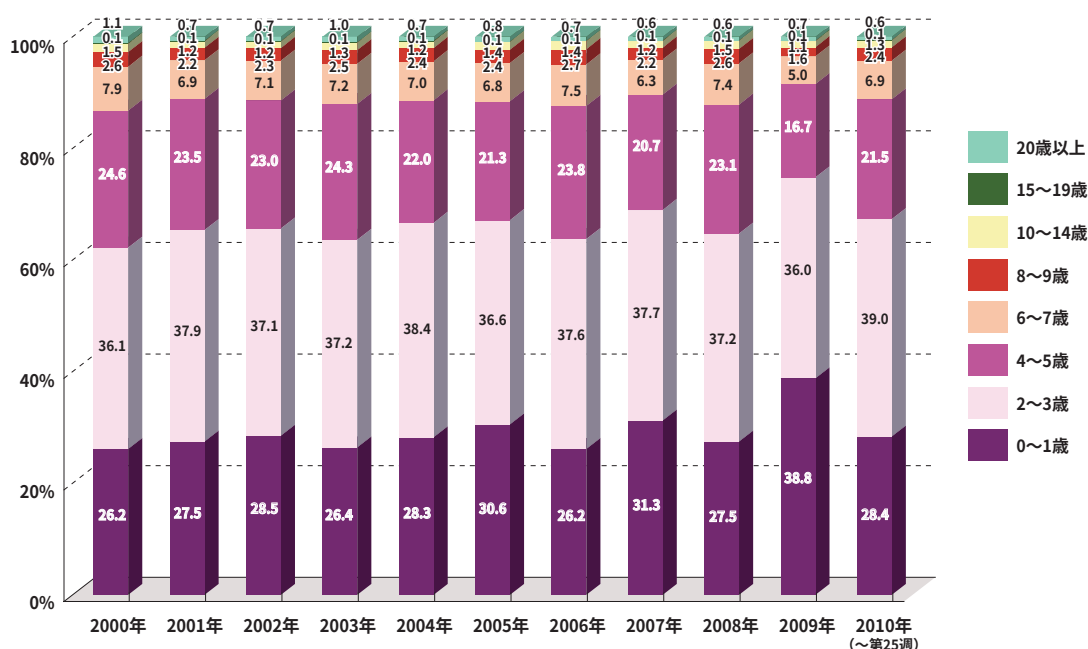
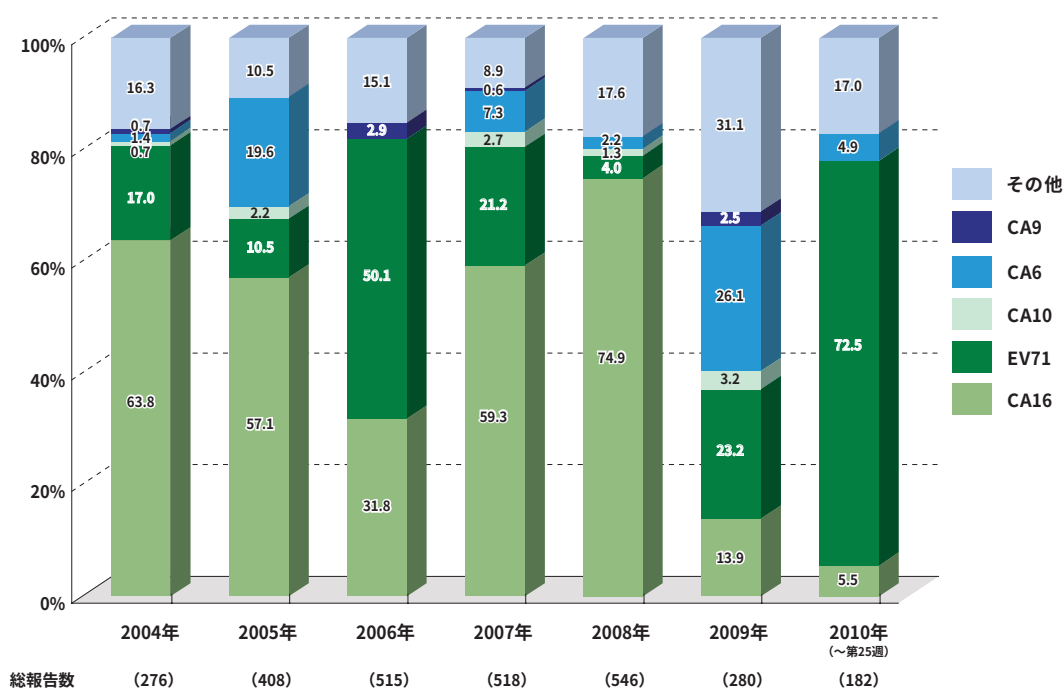


図4. 手足口病由来ウイルス分離・検出報告割合推移(2004～2010年第25週)



2000年から2009年までの過去10年間において、手足口病の報告数は第28週または第29週に最多となることが多く(第28週が最多の年は5回、第29週3回、第31週1回、第32週1回)、2010年の報告数も、今後夏季の流行のピークに向かって更に増加してくるものと予想される。患者由来検体から検出されるウイルスではEV71が多数を占める状態が続いており、患者発生数の増大と共に、中枢神経系の合併症発生例の増加が懸念される。今後とも手足口病の患者発生動向の推移と、発病者由来検体からのウイルスの検出状況には注意が必要である。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

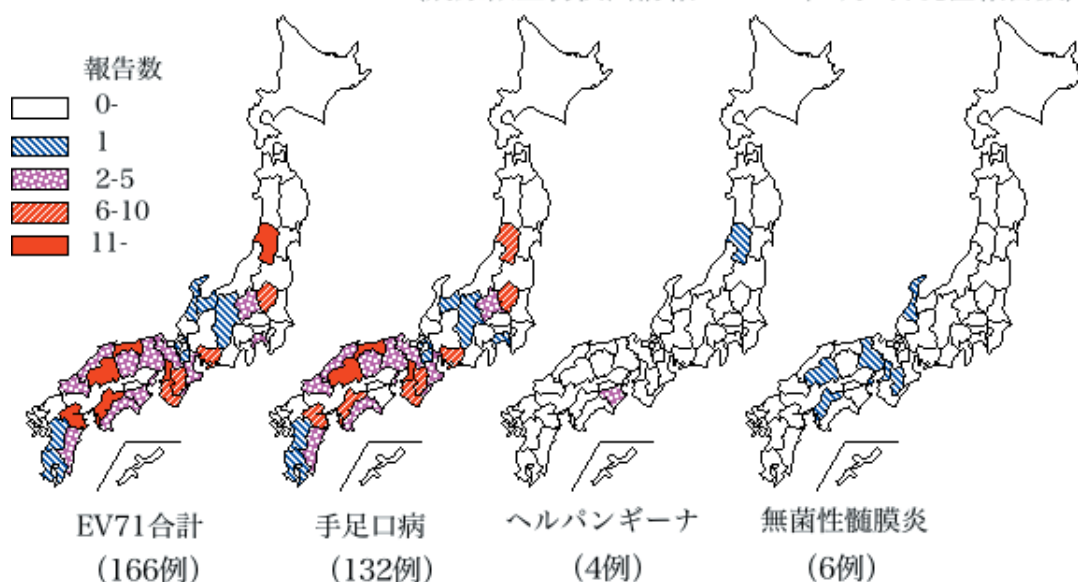
国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2010年7月1日現在報告分)

◆手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2010年

エンテロウイルス71型(EV71)は、過去1997、2000、2003、2006年と3年周期で増加を繰り返している。2009年の報告は少なかったが、2010年に入ってから例年より早い時期に検出されており、第24週までに大阪府、鳥取県各20件、広島県15件、大分県13件、山形県、愛媛県各12件、愛知県9件、栃木県、奈良県各8件、和歌山県6件など西日本を中心に27府県から166件の検出が報告されている。このうち、手足口病患者から132件、無菌性髄膜炎患者から6件、ヘルパンギーナ患者から4件が検出されている。

都道府県別診断名別エンテロウイルス71型分離・検出報告状況、2010年
(病原微生物検出情報: 2010年7月1日現在報告数)



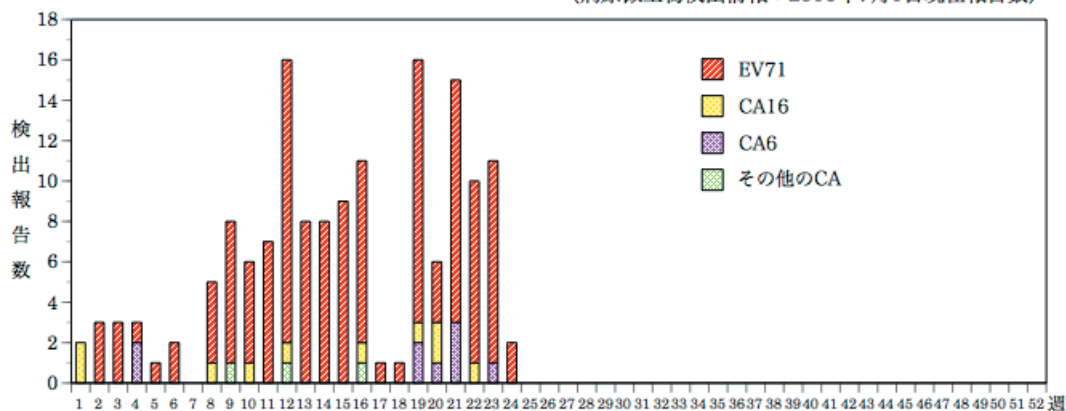
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

週別手足口病患者からのエンテロウイルス分離・検出報告数、2010年

(病原微生物検出情報: 2010年7月1日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

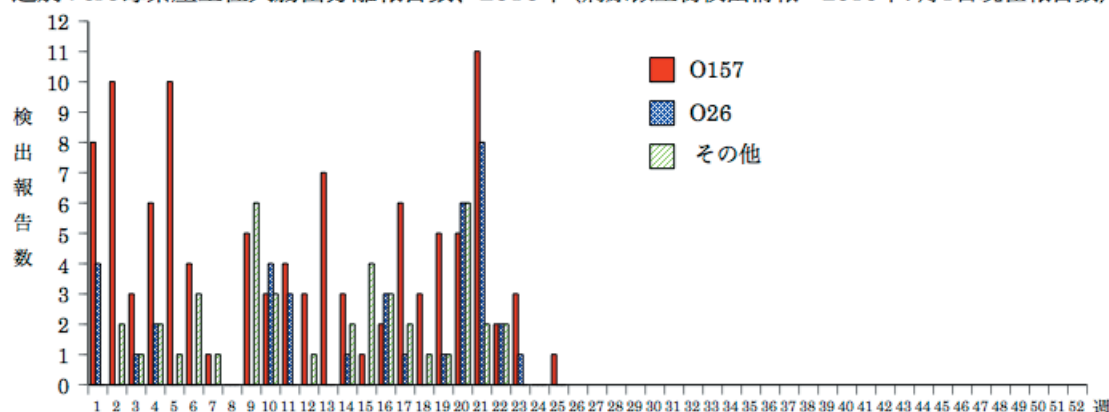
Infectious Agents Surveillance Report

EV71の他に手足口病患者から検出されているエンテロウイルスは、A群コクサッキーウイルス(CA)16型10件(山形県7件、神奈川県2件、愛媛県1件)、CA6型9件(秋田県、神奈川県各4件、栃木県1件)、CA5型2件(島根県)、CA4型1件(大阪府)が報告されている。

◆ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2010年

2010年第1～25週までの検出総数は186件で、第9～10週に山形県の老人ホームでの集団発生からO111(VT1)が7件検出されている。第3週に大阪府でインドネシアへの渡航者、第6週に千葉県でニュージーランドへの渡航者、第16週に静岡県でベトナムへの渡航者各1例からO157が検出されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2010年(病原微生物検出情報: 2010年7月1日現在報告数)



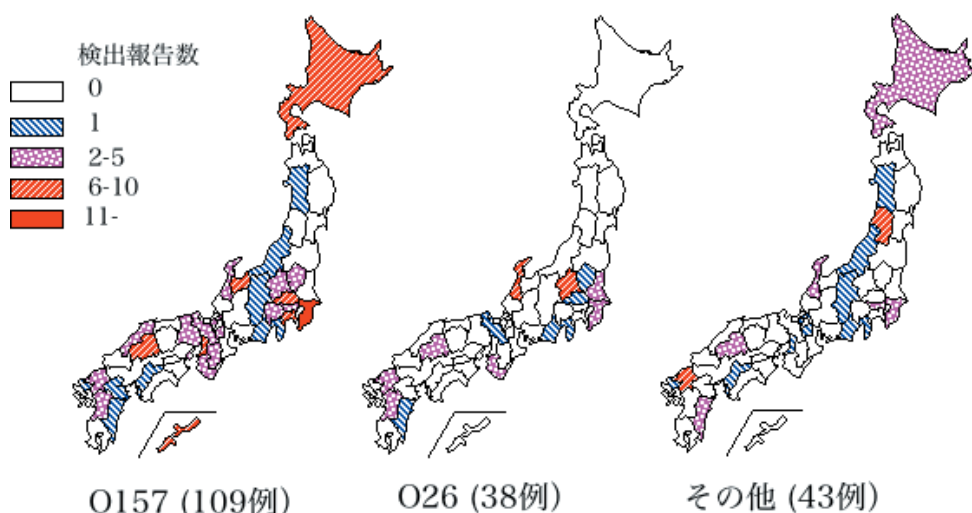
*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

2010年1～6月にO157が29都道府県から109件、O26が13府県から38件、その他の血清型が16都道府県から43件(このうち、O91が9道府県から12件、O111が3県から9件)報告されている。

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2010年

(病原微生物検出情報: 2010年7月1日現在報告数)



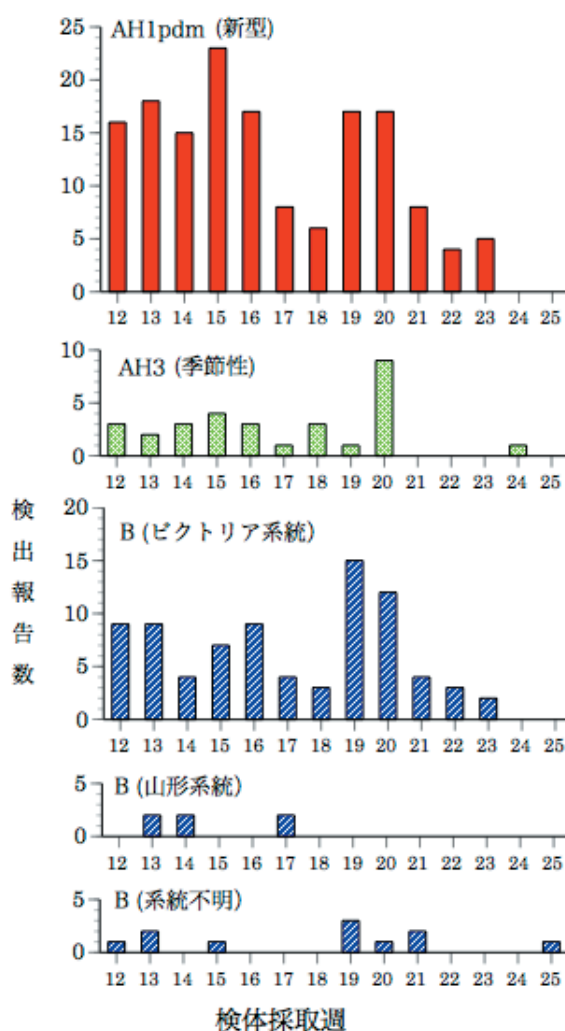
*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

◆インフルエンザウイルス 2009/10シーズン

AH1pdmは2010年第4週以降減少し、第12週以降は少数の報告となっている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2010年第12～25週
(病原微生物検出情報: 2010年7月1日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した
(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)

IASR

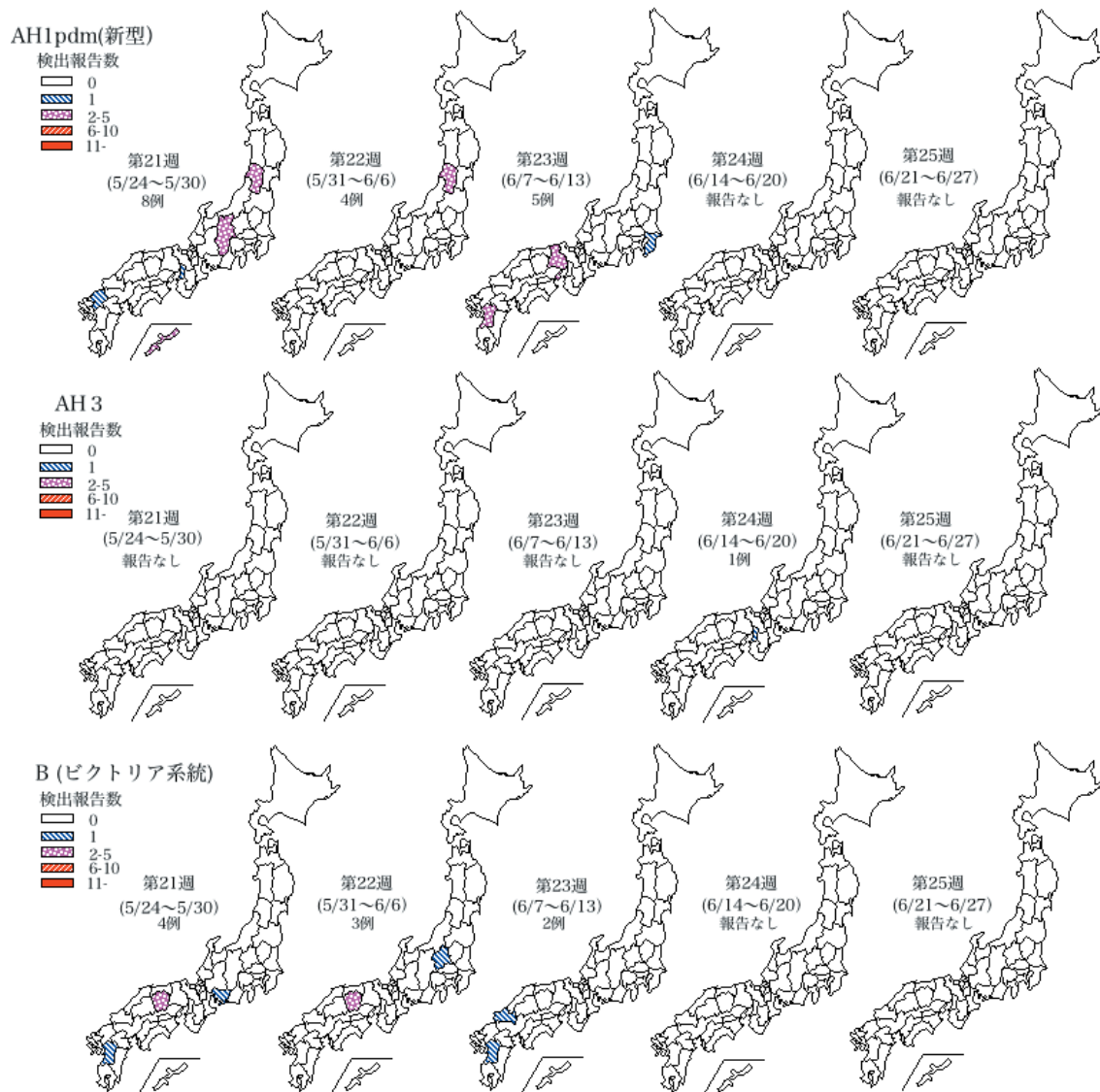
Infectious Agents Surveillance Report

直近の2010年第21～25週の5週間ではAH1pdmが8府県から17件(山形県6件、長野県、兵庫県、熊本県、沖縄県各2件、千葉県、大阪府、福岡県各1件)、AH3亜型が大阪府から1件、B型はビクトリア系統株が5県から9件(岡山県4件、熊本県2件、群馬県、愛知県、山口県各1件)、系統不明株が2県から3件(奈良県2件、茨城県1件)報告されている。AH1pdm(17件)は分離・検出例全体(30件)の57%を占めている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2010年第21～25週

(病原微生物検出情報: 2010年7月1日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を検体採取週別に図に示した



海外感染症情報

*WHOのEPR(Epidemic and Pandemic Alert and Response)による、感染症アウトブレイクニュースを掲載しています。

●コンゴ共和国における急性出血熱疑い例

2010年6月29日

コンゴ共和国北部Sangha地域、Mokoke地区の孤立した森林地域のMokouangonda村(人口約100人)で5例の急性出血熱(疑い)症例(3例の死亡を含む)が発生したという中間報告を、WHOが確認した。

死亡した3例は男性の森林狩猟生活者で、Odzala国立公園内での1～2週間の狩猟活動の後、鼻出血・血性下痢・咳・発熱などの症状を呈していた。

現在、コンゴ共和国保健省とWHOの合同チームが現地で疫学調査、感染拡大阻止対策、および臨床検体採取を実施している。実験室診断はガボンのフランスヴィル国際医学研究センター(the Centre International de Recherches Médicales de Franceville: CIRMF)およびコンゴ民主共和国のキンシャサ国立生物医学研究所(Institut National de Recherche Biomédicale à Kinshasa)で実施される予定である。

この危機管理事態に対応する地域連携委員会が、WHO、コンゴ共和国の野生動物保存協会(Wildlife Conservation Society: WCS)、フランスの国立自然史博物館(Museum National d'Histoire Naturelle)の支援により、Sangha地域、Ouessouに設立された。

2010年7月2日－更新

コンゴ共和国サンガ(Sangha)地区の急性出血熱疑い患者から採取された血液検体に対し、エボラ、マールブルク、クリミア・コンゴ出血熱、アレナウイルス感染症といったいくつかのウイルス性出血熱に関する検査が行われ、すべて陰性であった。追加検査が現在行われている。検査はガボンのフランスヴィル国際医学研究センター(the Centre International de Recherches Médicales de Franceville: CIRMF)で行われた。他の死亡例3例からの検体は得ることができなかった。

この検査結果が、この地域で急性出血熱の集団発生、あるいは継続した流行を否定するものではなく、保健省、WHO、その他の協力機関は人と野生動物におけるサーベイランスの強化を引き続き行うと共に、積極的症例探知、感染制御、地域社会での啓発といった感染管理の介入を行っていく。

疑い症例と直接接触のあった40人以上の人に対して、最終接触のあった日(6月19日)から21日間の監視が引き続き行われる。

●パンデミックインフルエンザ(H1N1) 2009

2010年7月2日－更新107

6月27日現在、214の国と地域が検査室診断により確定したパンデミックインフルエンザ(H1N1) 2009症例を報告しており、18,239例の死亡例も含まれる。

WHOはWHO地域事務所、加盟国と連絡を密にとりながら、パンデミックインフルエンザを積極的に監視している。

状況報告：

総括：世界における季節性インフルエンザの活動は低い。南半球の温帯地域にあるチリ、アルゼンチンにおいては季節性、パンデミック、共に散発例しか報告がなく、冬の初期におけるインフルエンザウイルスの活動は低いようである。南アフリカ、ニュージーランド、オーストラリアは、呼吸器系疾患のわずかな増加を報告した。南アフリカは今シーズン初の検査室診断によるH1N1症例を報告したが、主な株型は季節性インフルエンザA(H3N2)であった。この検出されたインフルエンザA(H3N2)亜型ウイルスは3価の季節性インフルエンザワクチンに含まれているPerth-like株に類似している。パンデミックインフルエンザウイルスの感染伝播は、依然、南および東南アジア、カリブ、西アフリカの熱帯地域の一部で認められている。この2～3週間、ニカラグアにおける季節性インフルエンザH3N2亜型ウイルスの検出が増加しているが、オーストラリア、中央アメリカ、南アフリカ、東アフリカでは低レベルの流行、あるいは散発例程度に収まっている。インフルエンザB型ウイルスの流行は東アジア、中央アフリカ、中央アメリカで低いレベルではあるが認められている。

地域の詳細：2010年6月における南半球の温帯地域のほとんどの国(チリ、アルゼンチン、南アフリカ、オーストラリア、ニュージーランド)ではパンデミック、季節性共にインフルエンザの活動性は低く、散発例しか認められておらず、2008年のインフルエンザシーズンと比べ、シーズン開始が遅くなりそうである。呼吸器疾患の発生率も低い。アルゼンチンでは、6月中旬にインフルエンザB型ウイルスがわずかではあるが検出されている。チリ、アルゼンチンではともに小児の呼吸器疾患の最大の原因ウイルスはRSウイルスとなっている。南アフリカでは、6月中旬に季節性インフルエンザH3N2とBがわずかにではあるが報告が増加した。オーストラリア、ニュージーランドではインフルエンザ様疾患(ILI)患者の報告が増加してきているが、例年のシーズンより低い。

アジアでは、南インド、バングラデシュ、シンガポール、マレーシアでパンデミックインフルエンザウイルスの感染伝播が最も起こっている。この中でも、インドでは6月に入って検査室検査にて確定したインフルエンザの症例が増えており、インド南部のケララ(Kerala)でこの傾向が著明であり、重症者、死亡者が妊婦を中心に認められている。バングラデシュではパンデミックインフルエンザウイルスと季節性インフルエンザB型ウイルスがわずかではあるが6月上旬に出回っている。シンガポールでは、6月第3週において、急性呼吸器感染症の発生率は注意喚起レベルを下回っており、ILI患者のパンデミックインフルエンザ検査陽性率は19%から15%へと低下した。マレーシアでは、パンデミックウイルスの活動は6月に入り低下の一途をたどっているようであるが、ウイルスは検出されている。東南アジアを通じて、インフルエンザの活動は非常に低い。中国と日本では、ILI患者は例年の夏のレベルを下回っている。非常に低いレベルではあるが、インフルエンザB型ウイルスが中国、香港、台湾、韓国で認められている。

アメリカ大陸の熱帯地域では、パンデミック、季節性、共にインフルエンザの活動は非常に低い。キューバでは、いまだにインフルエンザウイルスの感染伝播は認めているが、4月中旬から5

月中旬に認められたピーク時と比較するとはるかに低くなっており、死亡例もこの5週間報告がない。同地域では、2010年5月にベネズエラで季節性インフルエンザA(H3N2)の感染伝播の報告があり、ボリビアでは3月と5月に、エルサルバドルでは5月下旬から6月初旬にかけてインフルエンザBの流行が認められた。ニカラグアでは、インフルエンザA(H3N2)の急激な増加が認められているが、パナマではわずかである。ただし、パナマでは、6月初旬、20週間認められていなかったパンデミックインフルエンザA(H1N1)2009が検出されている。また同地域では、RSウイルスが同時に流行していると報告する国が多くある。

サハラ以南アフリカでは、パンデミックインフルエンザ、季節性インフルエンザ、ともに流行を認めている。西アフリカのガーナでは、2010年4月上旬にピークを迎えたパンデミックインフルエンザウイルスの感染伝播が依然認められている。インフルエンザB型ウイルスも中央アフリカや南アフリカ、特にカメルーンで流行が認められている。以前にも報告したが、アフリカ全土、特に東アフリカで季節性インフルエンザA(H3N2)がわずかではあるが検出されており、最近では、ガーナ、ケニア、南アフリカから6月中旬に検出の報告を受けている。この地域におけるH3N2亜型ウイルスの持続的な検出は、ウイルスの感染伝播が維持されていることを証明するものである。

北半球の温帯地域(北米、欧州)においては、ここ数カ月パンデミックインフルエンザ、季節性インフルエンザ、共に散発例、あるいは非常に低いレベルの流行にとどまっている。

●鳥インフルエンザ－インドネシアにおける状況

2010年7月5日－更新

インドネシア政府保健省はH5N1鳥インフルエンザの新しい症例が発生したことを公式に発表した。症例はDKIジャカルタ州南ジャカルタ地区在住の34歳の女性で5月25日に発症、5月27日に入院、6月1日に死亡した。検査室検査でH5N1亜型ウイルスへの感染が確認された。感染源として、彼女が所有する植物園の肥料への環境的な曝露が疑われている。

これまでにインドネシアでは鳥インフルエンザ感染患者が166名出ており、137名が死亡している。



感染症の話

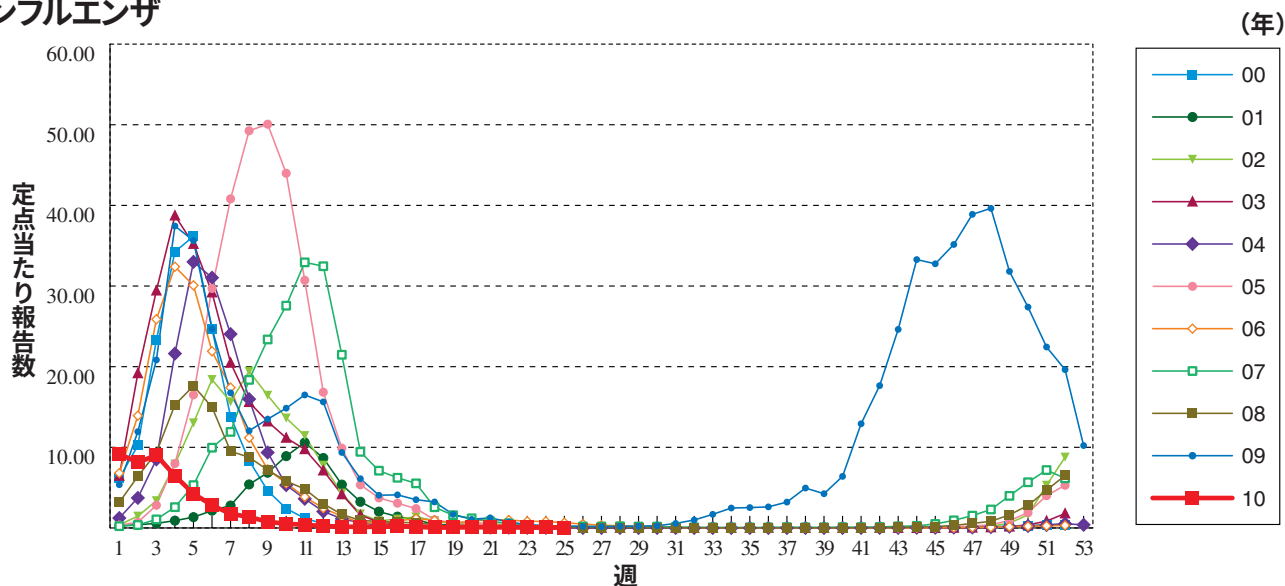
今週はお休みさせていただきます。

「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

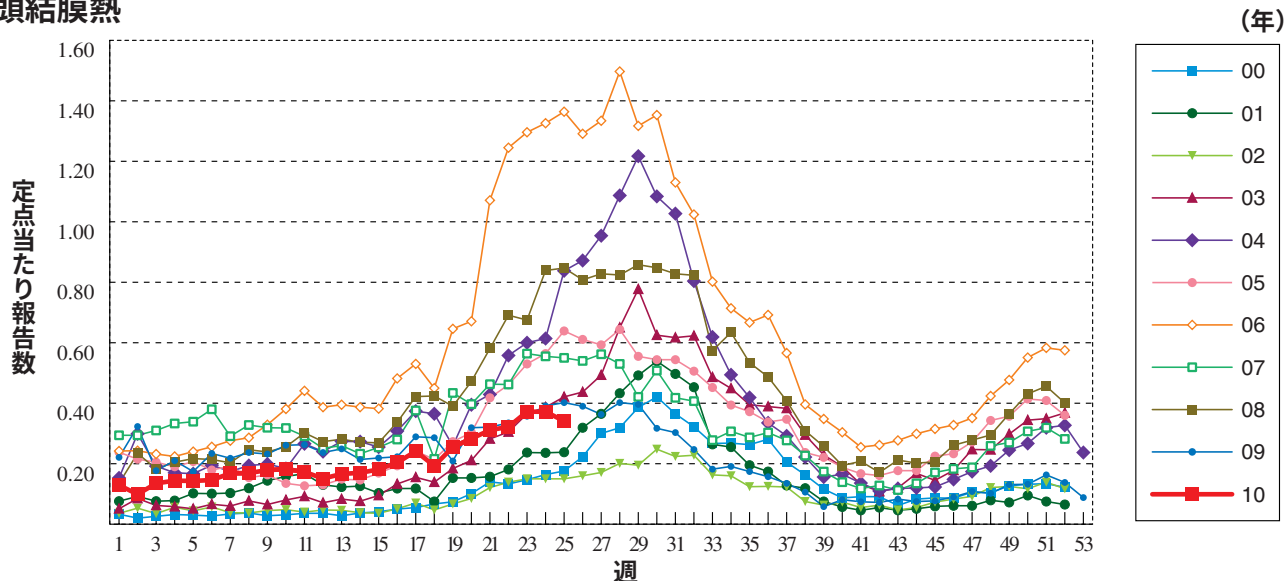


グラフ総覧(25週)

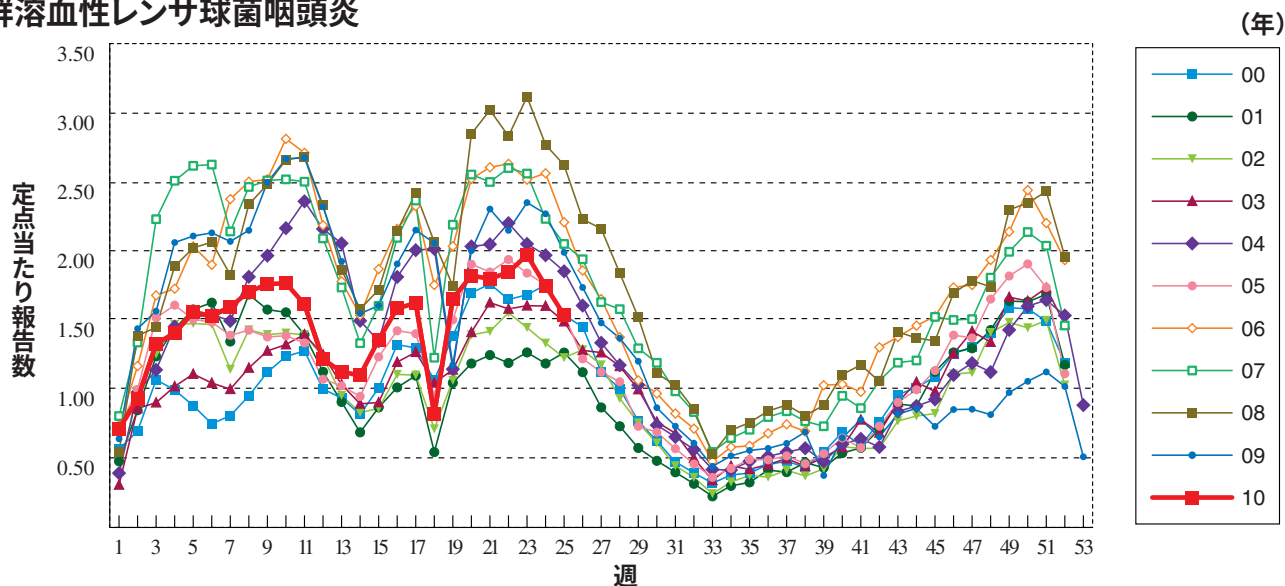
インフルエンザ



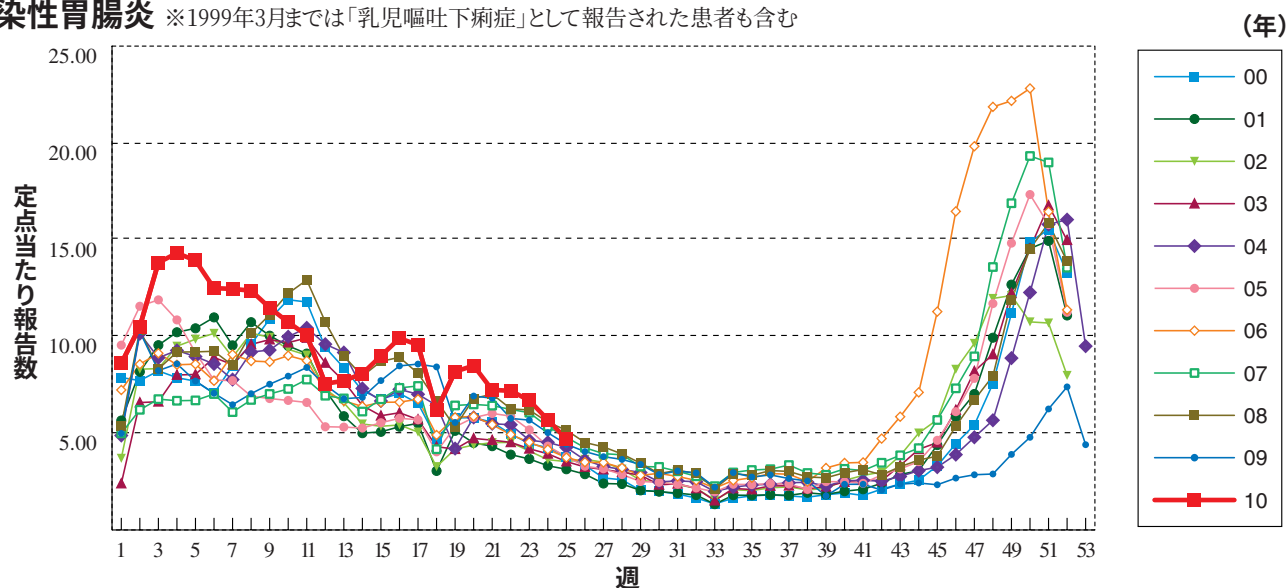
咽頭結膜熱



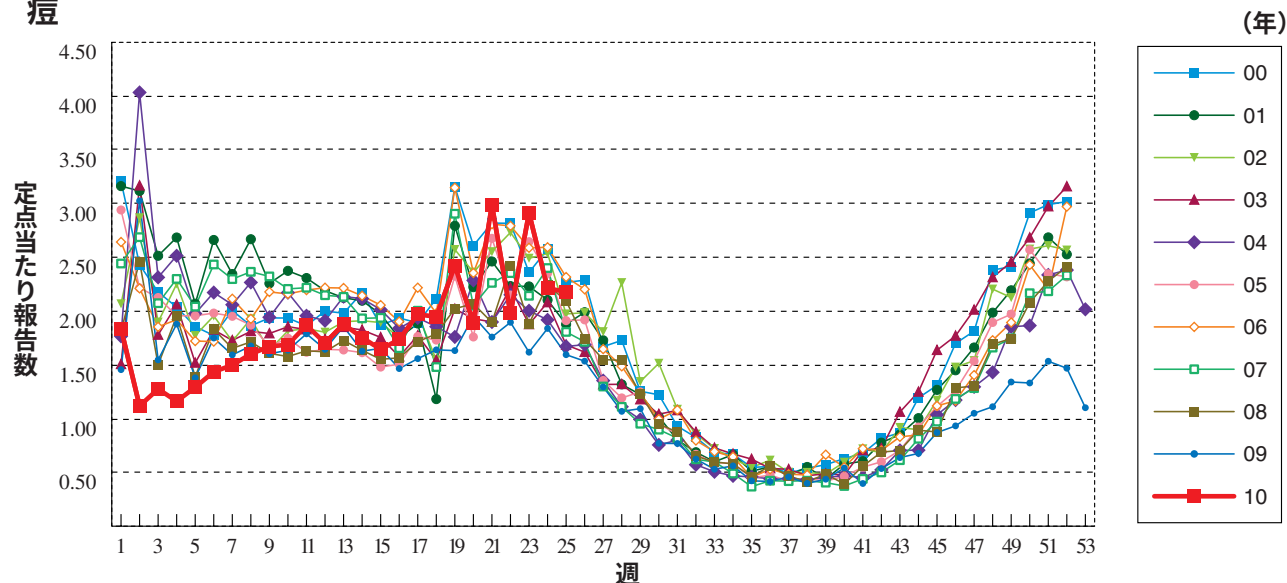
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



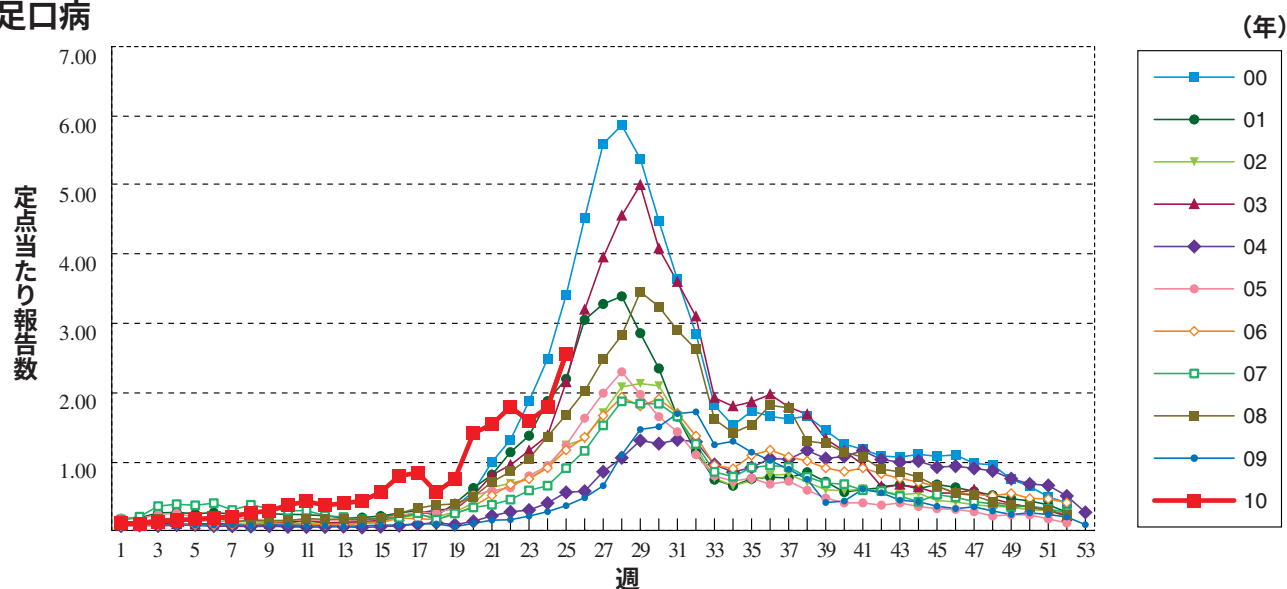
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



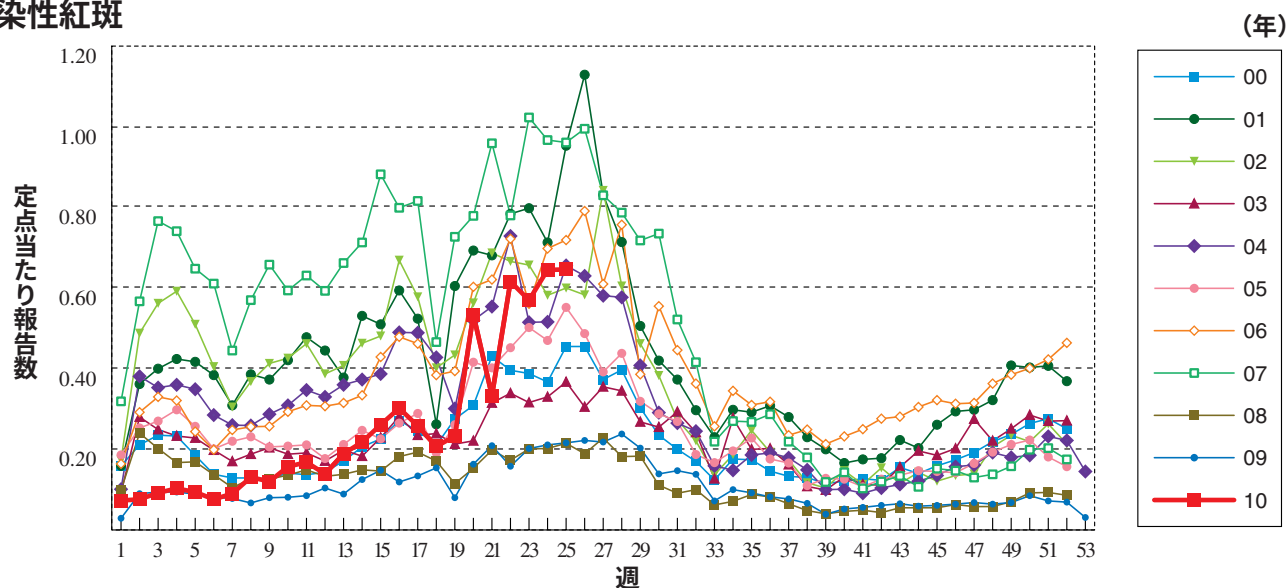
水痘



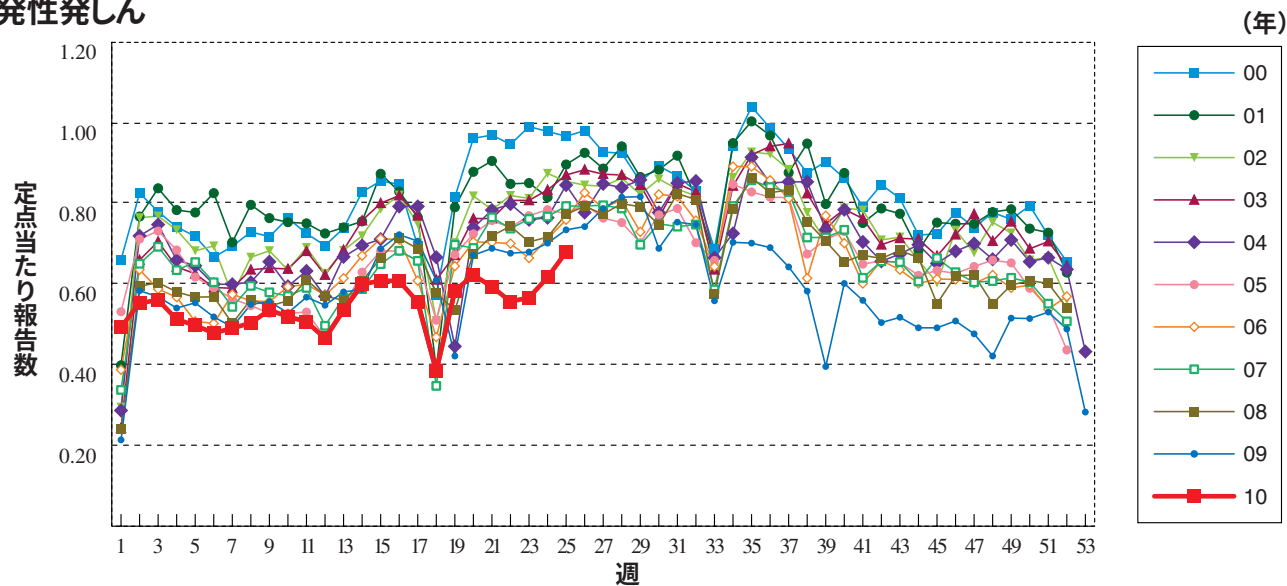
手足口病



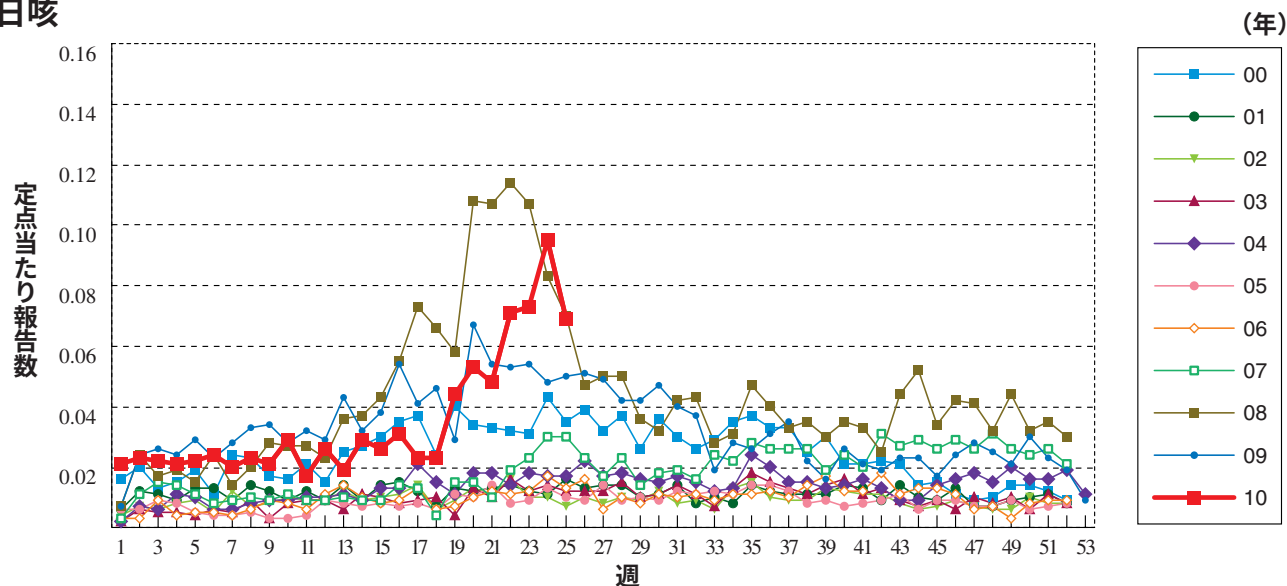
伝染性紅斑



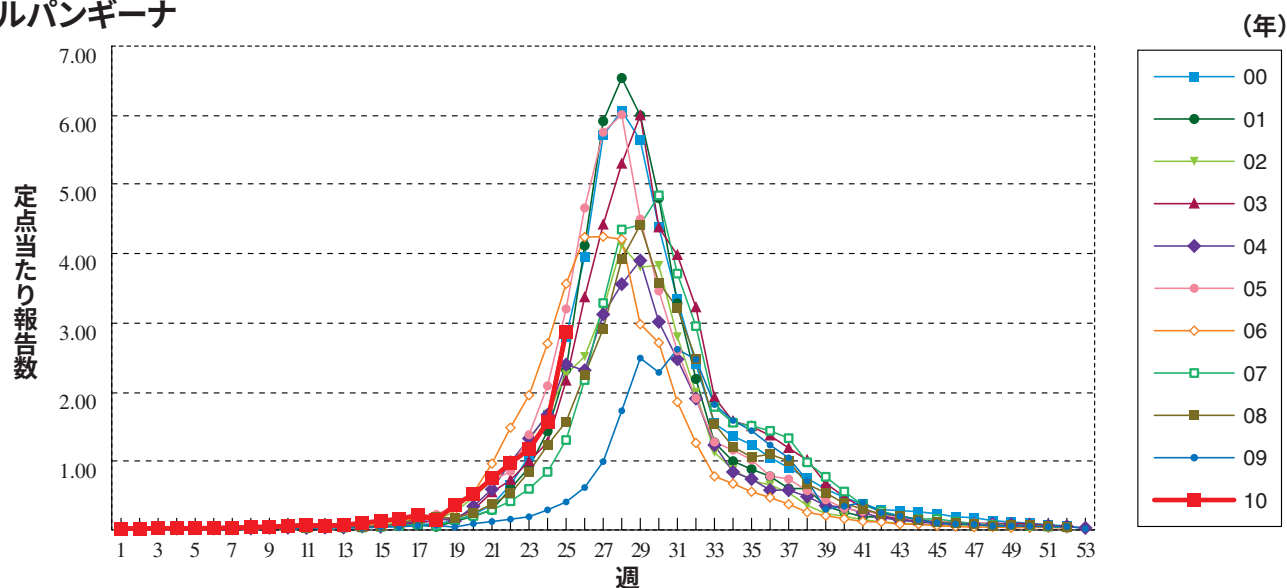
突発性発しん



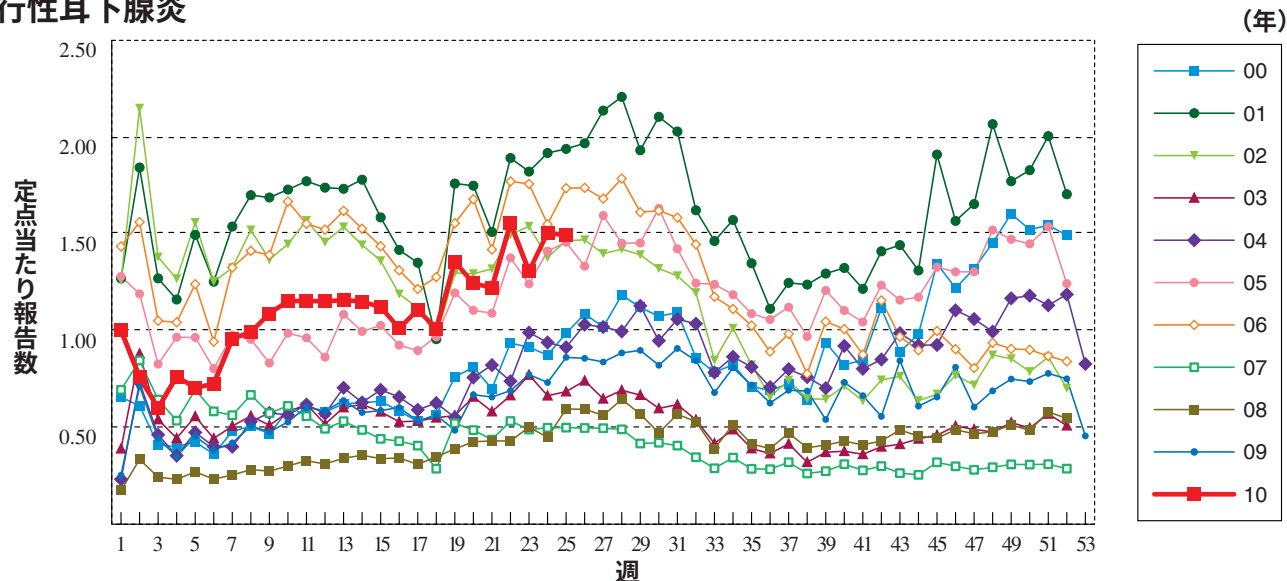
百日咳



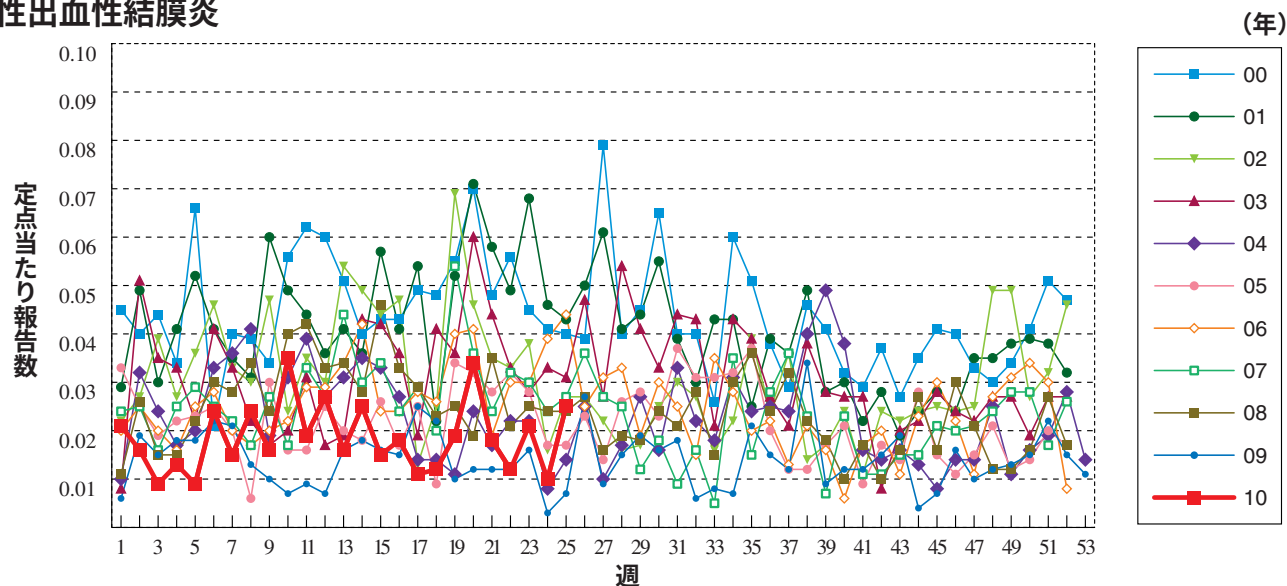
ヘルパンギーナ



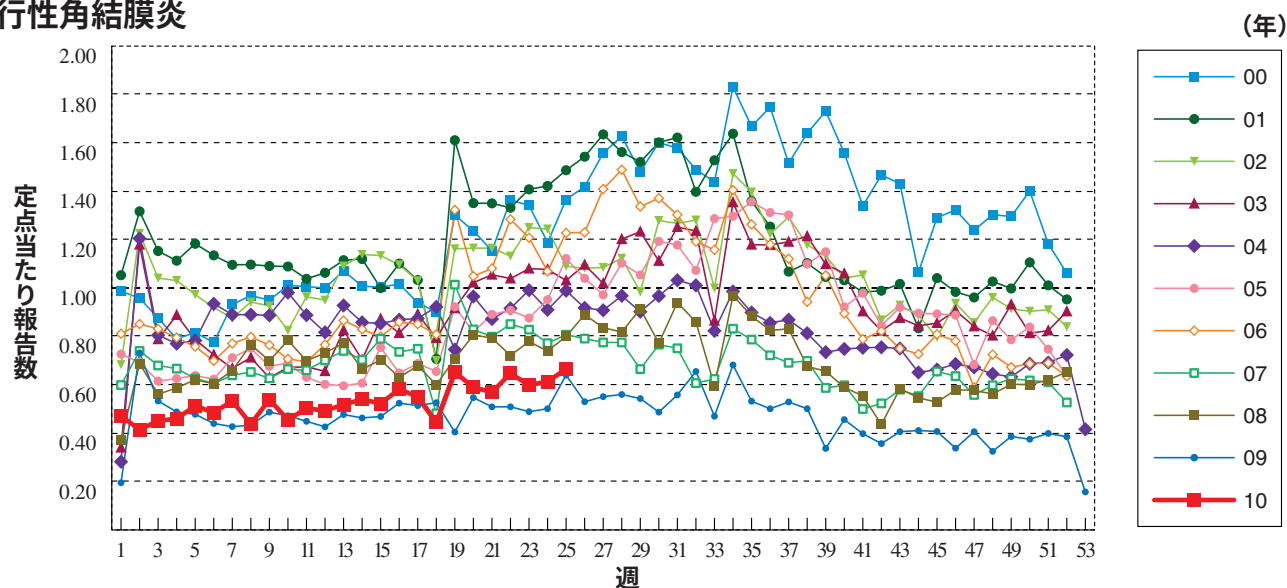
流行性耳下腺炎



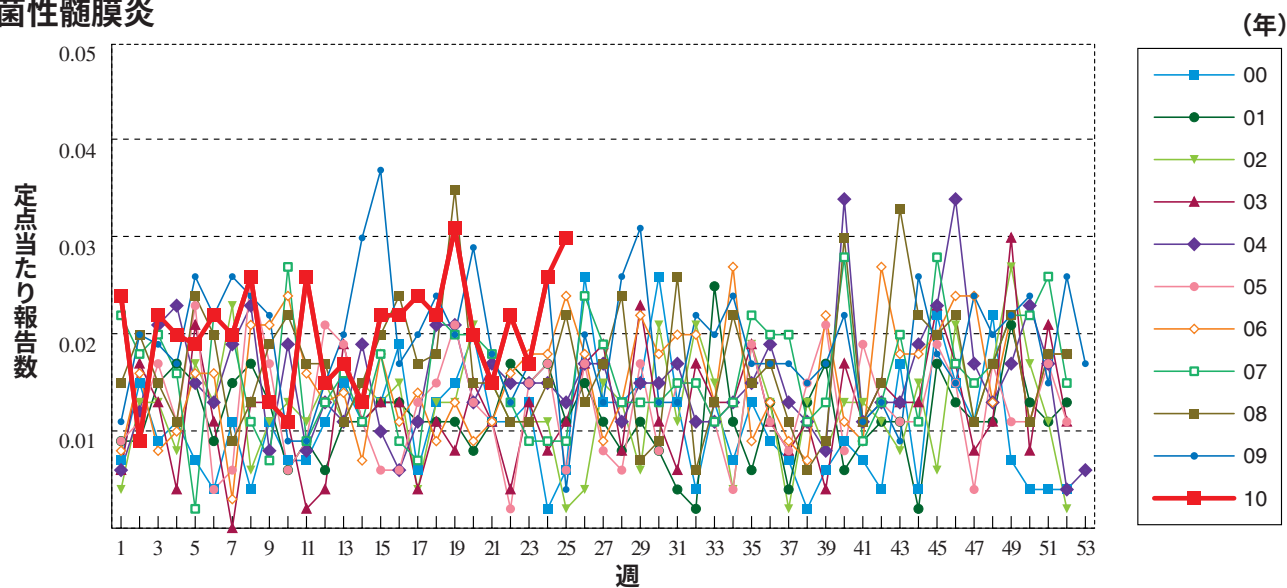
急性出血性結膜炎



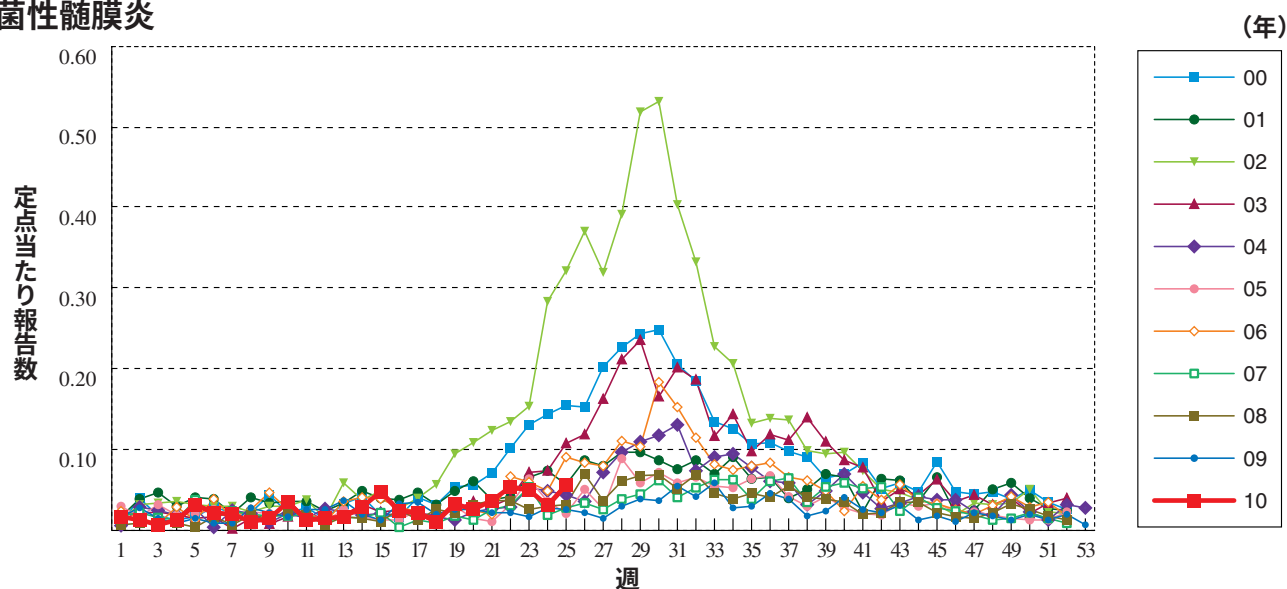
流行性角結膜炎



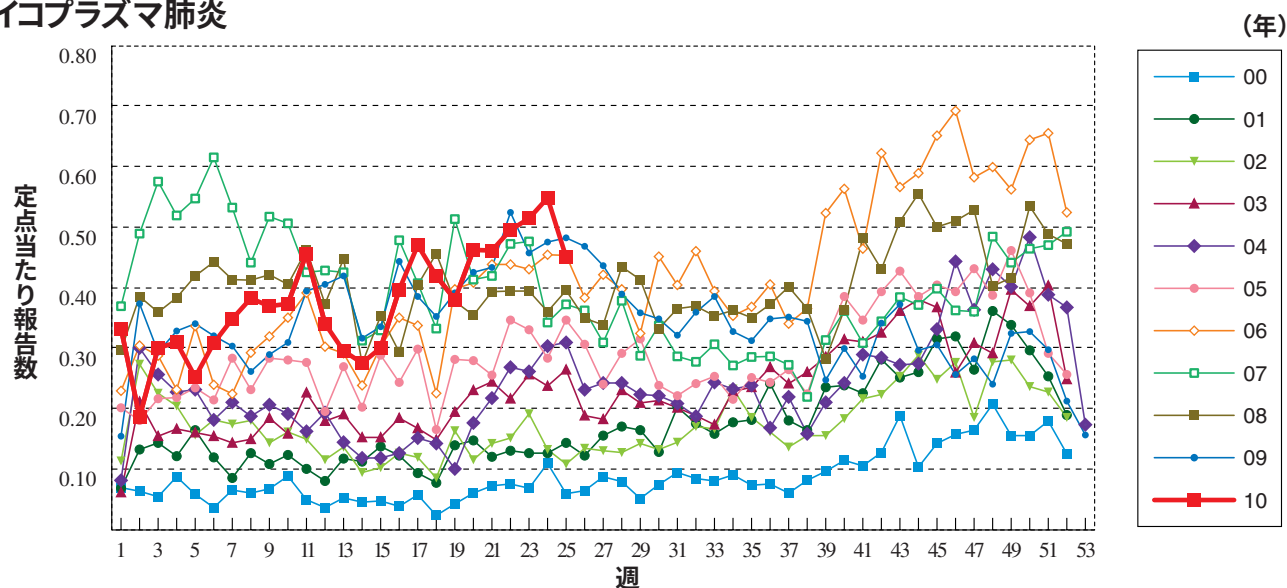
細菌性髄膜炎



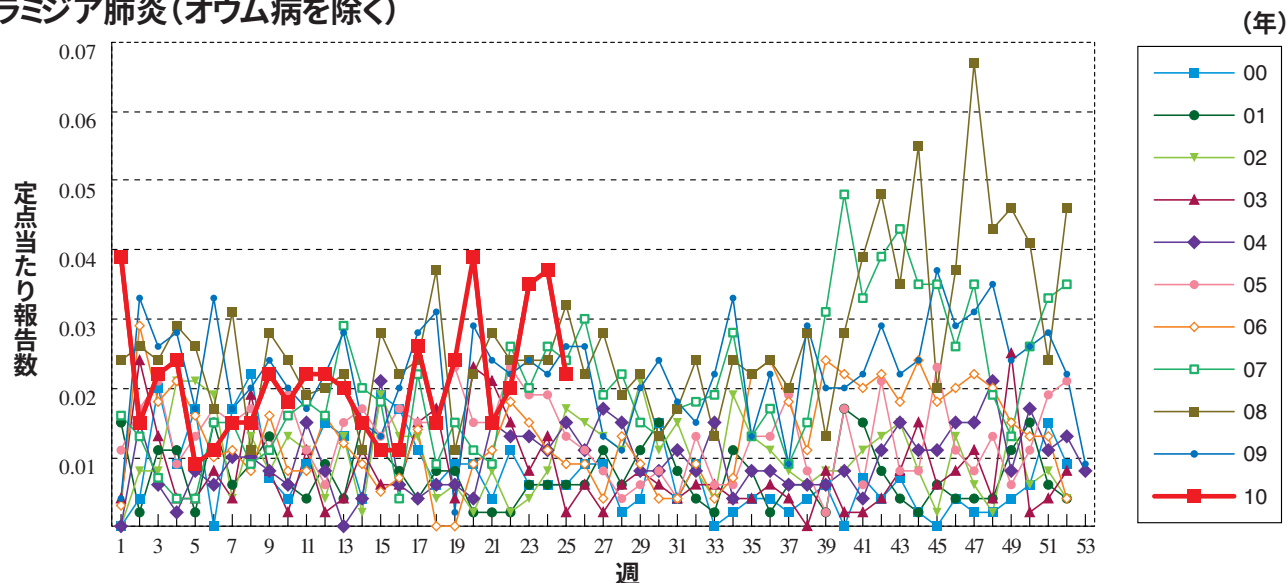
無菌性髄膜炎



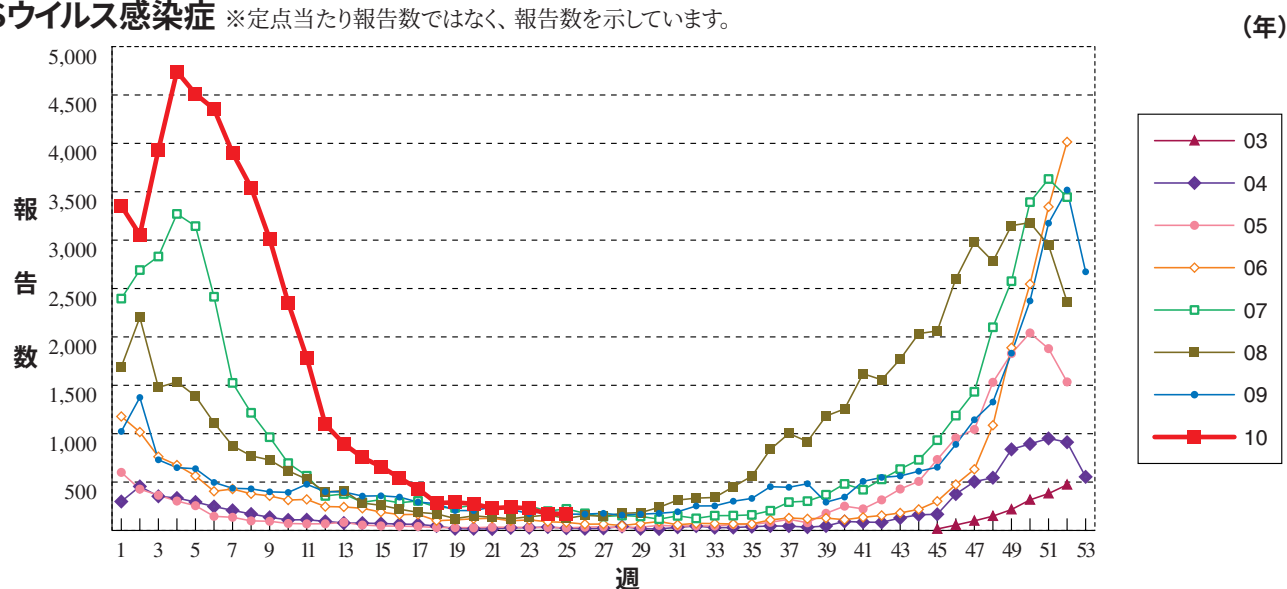
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





25週のデータ

注) 表中の報告数は6月30日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2010年25週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	336	11463	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	357	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	119	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	81	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	120	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	85	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	71	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	135	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	175	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	136	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	101	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	536	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	670	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48	1923	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	869	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	164	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	62	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	105	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	71	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	46	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	105	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	212	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	315	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	907	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	162	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	120	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	202	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	552	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	18	438	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	132	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	109	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	70	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	155	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	256	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	101	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	89	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	62	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	160	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	68	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	423	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	86	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	179	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	162	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	111	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	94	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	185	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	155	

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2010年25週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	4	3	86	77	1026	-	15	-	12	1	34
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	47	-	-	-	-	1	13
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	12	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	12	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	12	-	1	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	14	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	5	36	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	23	-	2	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	1	1	34	11	80	-	3	-	2	-	5
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	1	24	-	2	-	2	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	19	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	6	-	-	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	14	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	42	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	198	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	6	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	2	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	65	-	2	-	2	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6	57	-	2	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	12	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	12	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	17	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	26	-	-	-	1	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	29	-	1	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	90	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	8	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	29	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	19	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	15	-	1	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年25週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄 熱		オウム病		オムスク出血熱		回 帰 熱		キャサヌル 森 林 病		Q 熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	7	254	-	5	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	1	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	1	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	1	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	1	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年25週

	狂 犬 病		コクシジ オイデス症		サル 痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭 疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	97	4	59
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	15	-	2
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	15	1	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	17
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

*鳥インフルエンザ(H5N1)を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年25週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス 感 染 症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	4	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	2	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年25週

	ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感 染 症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感 染 症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	4	28	-	-	-	4	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	2	11	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2010年25週

	類 鼻 疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅 斑 熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	2	10	244	-	3	-	-	8	378	3	96	4	118	-	6	2	73
北海道	-	-	-	5	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	3	-	5
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	1	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	5	-	1	-	1	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-
山形県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	1	-	1	-	-	-	1
福島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	3
茨城県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	4	-	2	-	4	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	-	-
群馬県	-	-	2	5	-	-	-	-	-	6	-	1	1	2	-	-	-	1
埼玉県	-	-	1	11	-	-	-	-	-	17	-	2	1	6	-	-	-	2
千葉県	-	-	-	6	-	-	-	-	1	23	-	-	-	17	-	-	-	2
東京都	-	1	1	16	-	2	-	-	1	78	1	20	2	11	-	1	-	8
神奈川県	-	1	1	11	-	-	-	-	2	41	-	6	-	3	-	-	-	4
新潟県	-	-	-	10	-	-	-	-	1	4	-	-	-	9	-	-	-	1
富山県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	1	-	4	-	-	-	1
石川県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1
福井県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	7	-	1	-	-	-	6	-	-	-	2	-	-	1	1
岐阜県	-	-	1	5	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	5
静岡県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	6	-	1	-	1	-	-	-	3
愛知県	-	-	1	11	-	-	-	-	-	25	-	6	-	5	-	-	-	4
三重県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	2	-	1	-	1	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	7	-	-	-	-	-	13	-	1	-	5	-	-	-	1
大阪府	-	-	1	20	-	-	-	-	3	36	-	8	-	11	-	-	-	4
兵庫県	-	-	1	13	-	-	-	-	-	17	1	9	-	4	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	4	-	4	-	1	-	-	-	1
広島県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	9	-	2	-	4	-	-	-	3
山口県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	2
福岡県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	19	-	3	-	2	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	4
長崎県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	7	-	5	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	-	2
沖縄県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	2	-	3	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2010年25週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	62	11	678	1	41	-	4	-	-	7	267	-	45	-	-	1	48
北海道	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	1	6	-	1	-	-	-	3
青森県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
山形県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
福島県	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	2	-	9	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	1
群馬県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-
埼玉県	-	5	-	18	-	2	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	4	1	24	-	1	-	-	-	-	-	14	-	4	-	-	-	-
東京都	1	10	4	218	-	7	-	-	-	-	2	74	-	2	-	-	-	7
神奈川県	-	7	1	29	1	6	-	1	-	-	-	6	-	2	-	-	-	10
新潟県	-	2	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1
富山県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
岐阜県	-	-	1	8	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	2
静岡県	1	3	1	15	-	-	-	-	-	-	-	14	-	1	-	-	-	2
愛知県	-	6	-	61	-	1	-	1	-	-	2	34	-	2	-	-	-	1
三重県	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	15	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	4	1	119	-	3	-	-	-	-	-	22	-	3	-	-	-	3
兵庫県	-	2	1	18	-	2	-	1	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	8	-	2	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	2
広島県	-	-	-	19	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
山口県	-	1	-	1	-	4	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	2
徳島県	-	1	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
香川県	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	2	-	21	-	2	-	-	-	-	2	16	-	-	-	-	-	5
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	3
大分県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	8	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2010年25週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	51	10	263
北海道	-	-	-	3
青森県	-	-	-	3
岩手県	-	-	-	5
宮城県	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	2
福島県	-	-	-	1
茨城県	-	2	-	5
栃木県	-	-	-	5
群馬県	-	1	-	1
埼玉県	-	2	1	15
千葉県	-	5	1	25
東京都	-	10	2	42
神奈川県	-	3	4	54
新潟県	-	1	-	2
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	3
山梨県	-	-	1	3
長野県	-	-	-	4
岐阜県	1	1	-	4
静岡県	-	-	-	6
愛知県	-	3	-	8
三重県	-	-	-	2
滋賀県	-	5	-	1
京都府	-	-	-	9
大阪府	-	3	-	20
兵庫県	-	3	-	7
奈良県	-	-	-	2
和歌山県	-	1	-	1
鳥取県	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	2	-	2
広島県	-	3	-	5
山口県	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	2	-	9
佐賀県	-	-	-	2
長崎県	-	2	1	2
熊本県	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1
鹿児島県	-	2	-	2
沖縄県	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2010年25週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	196	0.04	1033	0.34	4646	1.54	14203	4.69	6590	2.18	7743	2.56	1956	0.65	2058	0.68	208	0.07
北海道	9	0.04	65	0.45	256	1.79	329	2.30	282	1.97	99	0.69	26	0.18	60	0.42	4	0.03
青森県	-	-	15	0.36	15	0.36	89	2.12	45	1.07	60	1.43	47	1.12	14	0.33	1	0.02
岩手県	2	0.03	9	0.23	36	0.90	89	2.23	61	1.53	52	1.30	-	-	22	0.55	4	0.10
宮城県	4	0.04	39	0.68	98	1.72	299	5.25	178	3.12	144	2.53	64	1.12	51	0.89	1	0.02
秋田県	-	-	6	0.17	45	1.29	136	3.89	27	0.77	43	1.23	65	1.86	13	0.37	-	-
山形県	-	-	11	0.37	103	3.43	112	3.73	128	4.27	113	3.77	26	0.87	20	0.67	1	0.03
福島県	1	0.01	16	0.33	29	0.60	265	5.52	96	2.00	69	1.44	29	0.60	28	0.58	-	-
茨城県	2	0.02	25	0.33	79	1.05	208	2.77	112	1.49	37	0.49	16	0.21	32	0.43	-	-
栃木県	1	0.01	7	0.15	22	0.47	122	2.60	68	1.45	74	1.57	13	0.28	27	0.57	8	0.17
群馬県	-	-	15	0.25	79	1.30	307	5.03	80	1.31	190	3.11	8	0.13	41	0.67	-	-
埼玉県	9	0.04	51	0.32	466	2.95	947	5.99	413	2.61	296	1.87	222	1.41	112	0.71	10	0.06
千葉県	4	0.02	38	0.29	262	2.03	671	5.20	373	2.89	151	1.17	212	1.64	95	0.74	21	0.16
東京都	7	0.02	41	0.28	269	1.84	706	4.84	235	1.61	273	1.87	88	0.60	109	0.75	38	0.26
神奈川県	13	0.04	79	0.39	389	1.92	995	4.90	499	2.46	302	1.49	281	1.38	152	0.75	26	0.13
新潟県	-	-	31	0.51	145	2.38	276	4.52	168	2.75	113	1.85	60	0.98	40	0.66	9	0.15
富山県	-	-	18	0.62	51	1.76	172	5.93	69	2.38	67	2.31	9	0.31	15	0.52	-	-
石川県	-	-	9	0.31	114	3.93	89	3.07	54	1.86	103	3.55	10	0.34	14	0.48	3	0.10
福井県	-	-	7	0.32	58	2.64	177	8.05	63	2.86	176	8.00	30	1.36	20	0.91	2	0.09
山梨県	-	-	5	0.21	20	0.83	83	3.46	27	1.13	7	0.29	28	1.17	10	0.42	4	0.17
長野県	-	-	18	0.33	170	3.15	310	5.74	138	2.56	47	0.87	29	0.54	28	0.52	8	0.15
岐阜県	24	0.28	14	0.26	34	0.64	133	2.51	95	1.79	64	1.21	6	0.11	22	0.42	-	-
静岡県	1	0.01	22	0.26	102	1.19	426	4.95	185	2.15	305	3.55	44	0.51	64	0.74	-	-
愛知県	16	0.08	41	0.23	264	1.47	777	4.32	408	2.27	479	2.66	49	0.27	107	0.59	8	0.04
三重県	9	0.13	21	0.47	51	1.13	275	6.11	97	2.16	220	4.89	72	1.60	32	0.71	-	-
滋賀県	-	-	14	0.44	26	0.81	176	5.50	104	3.25	159	4.97	16	0.50	29	0.91	1	0.03
京都府	-	-	21	0.28	70	0.95	309	4.18	135	1.82	216	2.92	18	0.24	32	0.43	-	-
大阪府	2	0.01	54	0.27	306	1.55	994	5.05	421	2.14	674	3.42	81	0.41	152	0.77	10	0.05
兵庫県	3	0.02	34	0.26	151	1.17	720	5.58	286	2.22	609	4.72	56	0.43	82	0.64	13	0.10
奈良県	-	-	14	0.40	34	0.97	180	5.14	48	1.37	87	2.49	5	0.14	17	0.49	3	0.09
和歌山県	-	-	5	0.16	12	0.39	91	2.94	64	2.06	67	2.16	10	0.32	27	0.87	-	-
鳥取県	-	-	1	0.05	57	3.00	89	4.68	33	1.74	36	1.89	5	0.26	12	0.63	-	-
島根県	6	0.16	3	0.13	29	1.26	164	7.13	73	3.17	47	2.04	1	0.04	14	0.61	-	-
岡山県	6	0.07	7	0.13	46	0.85	330	6.11	120	2.22	72	1.33	2	0.04	26	0.48	1	0.02
広島県	2	0.02	87	1.21	67	0.93	325	4.51	168	2.33	193	2.68	13	0.18	48	0.67	9	0.13
山口県	28	0.40	13	0.27	123	2.51	230	4.69	104	2.12	447	9.12	8	0.16	39	0.80	2	0.04
徳島県	-	-	2	0.09	17	0.74	112	4.87	27	1.17	15	0.65	1	0.04	11	0.48	1	0.04
香川県	-	-	14	0.50	26	0.93	155	5.54	64	2.29	115	4.11	-	-	23	0.82	-	-
愛媛県	-	-	10	0.27	18	0.49	214	5.78	119	3.22	194	5.24	13	0.35	33	0.89	1	0.03
高知県	-	-	6	0.20	29	0.97	90	3.00	82	2.73	263	8.77	10	0.33	16	0.53	1	0.03
福岡県	16	0.08	56	0.47	187	1.56	624	5.20	252	2.10	263	2.19	128	1.07	124	1.03	10	0.08
佐賀県	3	0.08	18	0.78	20	0.87	61	2.65	54	2.35	24	1.04	12	0.52	19	0.83	-	-
長崎県	-	-	8	0.18	48	1.09	102	2.32	65	1.48	42	0.95	72	1.64	28	0.64	-	-
熊本県	2	0.03	8	0.17	41	0.85	302	6.29	77	1.60	96	2.00	41	0.85	48	1.00	2	0.04
大分県	4	0.07	15	0.42	49	1.36	258	7.17	54	1.50	348	9.67	13	0.36	42	1.17	1	0.03
宮崎県	-	-	13	0.36	61	1.69	299	8.31	142	3.94	194	5.39	4	0.11	46	1.28	-	-
鹿児島県	5	0.05	24	0.44	56	1.02	300	5.45	122	2.22	91	1.65	13	0.24	38	0.69	-	-
沖縄県	17	0.29	3	0.09	16	0.47	85	2.50	75	2.21	7	0.21	-	-	24	0.71	5	0.15

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2010年25週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	8689	2.87	4518	1.49	17	0.03	451	0.67	14	0.03	26	0.06	208	0.45	10	0.02	173
北海道	160	1.12	313	2.19	1	0.03	12	0.41	-	-	-	-	13	0.57	-	-	54
青森県	44	1.05	64	1.52	1	0.09	6	0.55	-	-	-	-	14	2.33	-	-	6
岩手県	85	2.13	34	0.85	-	-	12	0.86	-	-	-	-	2	0.11	2	0.11	7
宮城県	178	3.12	55	0.96	-	-	7	0.58	1	0.08	-	-	19	1.58	-	-	5
秋田県	158	4.51	5	0.14	-	-	3	0.43	-	-	-	-	4	0.50	-	-	-
山形県	72	2.40	38	1.27	-	-	1	0.13	-	-	-	-	1	0.10	-	-	-
福島県	78	1.63	168	3.50	-	-	13	1.08	-	-	2	0.29	9	1.29	-	-	9
茨城県	139	1.85	138	1.84	-	-	21	1.24	-	-	-	-	6	0.46	-	-	2
栃木県	101	2.15	43	0.91	-	-	15	1.25	1	0.14	-	-	11	1.57	1	0.14	1
群馬県	69	1.13	50	0.82	-	-	13	0.87	-	-	2	0.25	7	0.88	-	-	-
埼玉県	639	4.04	350	2.22	3	0.07	15	0.35	-	-	-	-	21	2.33	-	-	-
千葉県	409	3.17	238	1.84	1	0.03	21	0.64	1	0.11	-	-	2	0.22	4	0.44	3
東京都	602	4.12	166	1.14	1	0.03	16	0.41	2	0.08	1	0.04	8	0.33	-	-	9
神奈川県	873	4.30	333	1.64	1	0.02	41	1.00	1	0.14	-	-	1	0.14	-	-	4
新潟県	67	1.10	73	1.20	2	0.22	11	1.22	-	-	-	-	1	0.08	2	0.17	3
富山県	61	2.10	64	2.21	-	-	1	0.14	-	-	-	-	4	0.80	-	-	3
石川県	53	1.83	81	2.79	-	-	4	0.57	1	0.20	-	-	3	0.60	-	-	1
福井県	81	3.68	21	0.95	-	-	5	1.67	2	0.33	-	-	1	0.17	-	-	-
山梨県	27	1.13	16	0.67	-	-	2	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	92	1.70	71	1.31	-	-	11	1.00	-	-	-	-	3	0.27	-	-	1
岐阜県	63	1.19	12	0.23	-	-	3	0.27	-	-	1	0.20	-	-	-	-	1
静岡県	170	1.98	195	2.27	-	-	5	0.26	-	-	-	-	7	0.70	-	-	2
愛知県	742	4.12	137	0.76	-	-	16	0.48	-	-	-	-	4	0.27	-	-	4
三重県	252	5.60	26	0.58	1	0.08	3	0.25	-	-	2	0.22	1	0.11	-	-	-
滋賀県	84	2.63	43	1.34	-	-	-	-	1	0.14	-	-	2	0.29	-	-	1
京都府	63	0.85	82	1.11	-	-	6	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	579	2.94	310	1.57	2	0.04	27	0.53	-	-	2	0.13	11	0.73	-	-	28
兵庫県	488	3.78	185	1.43	-	-	14	0.40	-	-	2	0.22	1	0.11	-	-	3
奈良県	108	3.09	34	0.97	-	-	1	0.11	1	0.17	1	0.17	-	-	-	-	-
和歌山県	99	3.19	97	3.13	1	0.25	-	-	-	-	-	-	2	0.18	-	-	2
鳥取県	79	4.16	7	0.37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	15	0.65	29	1.26	-	-	2	0.67	1	0.13	2	0.25	-	-	-	-	-
岡山県	82	1.52	57	1.06	-	-	11	0.92	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-
広島県	129	1.79	122	1.69	1	0.05	27	1.42	-	-	1	0.05	1	0.05	-	-	2
山口県	79	1.61	114	2.33	-	-	2	0.22	-	-	-	-	3	0.33	-	-	1
徳島県	181	7.87	18	0.78	-	-	2	0.50	-	-	-	-	2	0.40	-	-	-
香川県	56	2.00	53	1.89	-	-	1	0.33	2	0.40	-	-	1	0.20	-	-	1
愛媛県	112	3.03	31	0.84	-	-	15	1.88	-	-	2	0.33	8	1.33	-	-	-
高知県	61	2.03	7	0.23	-	-	1	0.33	-	-	-	-	2	0.29	1	0.14	-
福岡県	309	2.58	214	1.78	-	-	17	0.65	-	-	-	-	6	0.40	-	-	1
佐賀県	80	3.48	19	0.83	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.83	-	-	1
長崎県	74	1.68	34	0.77	1	0.13	3	0.38	-	-	1	0.08	1	0.08	-	-	-
熊本県	137	2.85	91	1.90	1	0.11	9	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	191	5.31	45	1.25	-	-	3	0.60	-	-	1	0.09	6	0.55	-	-	1
宮崎県	197	5.47	97	2.69	-	-	16	2.67	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-
鹿児島県	253	4.60	60	1.09	-	-	14	2.00	-	-	-	-	1	0.08	-	-	6
沖縄県	18	0.53	78	2.29	-	-	23	2.30	-	-	5	0.71	13	1.86	-	-	11

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

(注)報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2010年25週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2010年25週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第12巻 第25号 2010年7月9日発行
発 行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課

厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

<http://www.mhlw.go.jp/>

<厚生労働省>

<http://www.forth.go.jp/>

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。